

注3

大学番号：国034

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

新潟大学 農学部 農学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人新潟大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画課

職名・氏名 ガクジ ショウガイカリチョウ スズキ マサユキ
学事・渉外係長 ・鈴木 誠之

電話番号 025-262-6026

（夜間） 025-262-6026

F A X 025-262-6248

e-mail planning@adm.niigata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

農学部

<農学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	35
4. 既設大学等の状況	36
5. 教員組織の状況	40
6. 留意事項等に対する履行状況等	85
7. その他全般的事項	86

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 新潟大学

(2) 大学名 新潟大学

(3) 大学の位置

〒950-2181
新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(タカハシ スガタ) 高橋 姿 (平成26年2月)		
学部長	(スエヨシ クニ) 末吉 邦 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 農学科 学士(農学)	農学	4年	175人	10年次人	720人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	175 (-) [-]								1.06倍	
志願者数	436 (-) [1]									
受験者数	357 (-) [1]									
合格者数	192 (-) [0]									
B 入学者数	186 (-) [0]									
入学定員超過率 B/A	1.06									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	186 [-] ()	- [-] ()	[] ()						
2年次	/		[] ()						
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	186 [-] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	186 人	0 人	平成29年度	人	人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		%
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	0 人	0 人	平成32年度	0 人	0 人		%
合 計	186 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<農学部農学科 応用生命科学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目												
	入門科目	農学入門Ⅰ	1①	2		8	9				兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29) 担当教員退職、担当教員の変更(29)	
		農学入門Ⅱ	1①	2		6	8		3				
		基礎農林学実習	2②	1		8	6			2			
	主題科目	新潟の農林業	1③		2	4	6			2		兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
		食と健康の科学	1④		2	3	4			1		兼2	
		土と水	1④		2	4	8			2		兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
		農業資源を知る	2①		2	5	3			4			
		生命を知る	2①		2	4	8			1		兼1	
		生態系を知る	2②		2	2	3			1			
	専門基礎科目	生物化学Ⅰ	2③	2		1							
		微生物学	2③	2			1						
		土壌学概論	2③	2			1						
		有機化学(農)	2③	2			1						
	食品化学	2③	2			1							
	分析化学(農)	2④	2				2						
	生物化学Ⅱ	2④	2			1							
	植物栄養生理学	2④	2			1							
	植物成分化学	2④	2				1						
	分析化学実験(農)	2④	2			1	2						
	生物学実験	3①	2			1	1						
	生物化学実験	3①	2			3	2						
	遺伝子工学	3②	2				1						
	微生物学実験	3②	2				2						
	有機化学実験(農)	3②	2				2						
専門科目	応用生命科学実験	3③~④	2			3	6				兼1		
	応用生命科学演習Ⅰ	4①~②	2			3	6				兼1		
	応用生命科学演習Ⅱ	4③~④	2			3	6				兼1		
	植物遺伝学	2③		2					1				
	動物遺伝学	2④		2		1							
	応用微生物学	2・3④		2			1						
	植物環境応答学	3・4①		2			1						
	生物有機化学	3・4①		2			1						
	肥料学	3・4①		2		1					兼1		
	分子微生物学	3・4①		2			1						
	酵素化学	3・4①		2		1							
	植物ウイルス学	3・4①		2			1						
	細胞分子生物学	3・4②		2		1							
	土壌生化学	3・4②		2			1						
	植物バイオマス利用科学	3・4②		2			1						
	植物細胞工学	3・4②		2							兼1		
	動物発生生殖学	3・4②		2					1				
	応用生命科学セミナー	3・4②		2							兼1		
	植物育種学Ⅰ	3・4③		2		1							
	動物遺伝増殖学	3・4③		2		1				1			
免疫学概論	3・4③		2				1						
生物統計学	3・4③		2				2						
醸造学	3・4③		2							兼2			
花卉園芸学	3・4③		2							兼1			

就業力 育成 科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1				兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
	地域交流サテライト実習	1②		1		9	10		2	
	基礎農力	2②		1		1				
	学科インターンシップ	3②		2			8			
	応用農力	4②		1		1				
グロ ー バ ル 科 目	科学英語演習	3③	2			3	6			兼 1
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1			兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
	海外語学研修	3・4②		4		2	3			
	グローバル農力	3・4②		3		5	4	3		
	グローバル防災・復興学	3・4②		3		5	4	3		
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①～②	3			3	6	1	兼 1	
	卒業論文Ⅱ	4③～④	3			3	6	1	兼 1	
教 職 ・ 基 礎 科 目	職業指導(農)	2・3②			2					兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
	基礎物理学	1①			1		4			
	基礎化学	1①			1	2	6			
	基礎生物学	1①			1	3	3		1	
	基礎地学	1①			1	2	1	3		

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
24	36	5	65	24	36	5	65	
				[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{65} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 食品科学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり											
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2		8	9				兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29) 担当教員退職、担当教員の変更(29)
		農学入門Ⅱ	1①	2		8	6		3			
	基礎農林学実習	2②	1		2	2		2		兼1		
	主題科目	新潟の農林業	1③		2	4	6		2			教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
		食と健康の科学	1④		2	3	4		1		兼2	
		土と水	1④		2	4	8		2		兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
		農業資源を知る	2①		2	5	3		4			
		生命を知る	2①		2	4	8		1		兼1	
		生態系を知る	2②		2	2	3		1			
		専門基礎科目	生物化学Ⅰ	2③	2		1					
	微生物学		2③	2			1					
	有機化学(農)		2③	2			1					
	食品化学		2③	2				1				
	食品工学		2③	2				1				
	分析化学(農)		2④	2				2				
	動物栄養学		2④	2				1				
	食品マーケティング論		2④	2			1					
	食品衛生学		2④	2			1					
	分析化学実験(農)		2④	2			1	2				
	農産食品学		2④	2			1	1				
食品安全学	3①		2									
畜産食品学	3①		2			1						
生物学実験	3①		2			1	1					
生物化学実験	3①		2			3	2					
遺伝子工学	3②	2				1						
食品機能学	3②	2				1						
微生物学実験	3②	2				2						
有機化学実験(農)	3②	2				2						
専門科目	食品科学演習Ⅰ	4・①～②	2			3	4				兼1	
	食品科学演習Ⅱ	4・③～④	2			3	4					
	生物化学Ⅱ	2④		2		1						
	応用微生物学	2・3④		2			1					
	食品・農業情報工学	3①		2			1					
	生物有機化学	3・4①		2			1					
	酵素化学	3・4①		2		1						
	栄養生化学	3・4②		2			1					
	畜産食品製造学	3・4②		2		1						
	調理科学	3・4②		2								
	食品科学概論	3③		1		3	4					
	免疫学概論	3・4③		2			1					
	生物統計学	3・4③		2			2					
	公衆衛生学Ⅰ	3・4③		2								
	醸造学	3・4③		2								
	食コミュニケーション演習	3・4③		1		1						
	公衆衛生学Ⅱ	3・4④		2								
	水産食品学	3・4④		2								
食品科学セミナー	3・4④		1									
食品科学プログラム実地見学	3・4④		1		3	4						
調理実習	3・4④		2									

専門教育に関する授業科目	就業力育成科	キャリアビジョン研修	1②		8		1				兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
		地域交流サテライト実習	1②		1		9	10		2	
		基礎農力	2②		1		1				
		学科インターンシップ	3②		2			8			
		応用農力	4②		1		1				
	グローバル科目	科学英語演習	3③	2			3	6			兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
		技術コミュニケーション入門	3④		2			1			
		海外語学研修	3・4②		4		2	3			
		グローバル農力	3・4②		3		5	3			
		グローバル防災・復興学	3・4②		3		4	3			
論文	卒業論文Ⅰ	4①～②	3			3	4				
	卒業論文Ⅱ	4③～④	3			3	4				
教職・基礎科	職業指導(農)	2・3②			2					兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)	
	基礎物理学	1①			1		4				
	基礎化学	1①			1	2	6				
	基礎生物学	1①			1	3	3		1		
	基礎地学	1①			1	1	3				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
27	34	5	66	27	34	5	66	
				[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{66} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 生物資源科学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	農学部共通 入門科目	農学入門Ⅰ	1①	2		8	9				兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29) 担当教員退職、担当教員の変更(29)	
	農学入門Ⅱ	1①	2		8	6		3					
	基礎農林学実習	2②	1		5	7		2		兼1			
	主題科目	新潟の農林業	1③		2	4	6			2		兼2	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
		食と健康の科学	1④		2	3	4		1				
		土と水	1④		2	4	8		2		兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)	
		農業資源を知る	2①		2	5	3		4				
		生命を知る	2①		2	4	8		1		兼1		
		生態系を知る	2②		2	2	3		1				
		専門基礎科目	植物生産学概論	2③	2			1					
	動物生産学概論	2③	2			2	2		2				
	食料資源経済学	2③	2						1				
	基礎動植物生産学実験	2④	1			2	4		2				
	基礎農業経済学演習	2④	1			2	1		2				
	環境保全型農業論	2③		2			1						
	食品産業論	2③		2		1							
	植物遺伝学	2③		2					1				
	栽培環境学	2③		2		1							
	植物病理学	2④		2			1						
動物栄養学	2④		2			1							
作物学概論	2④		2		1	1					担当教員退職のため(29)		
動物遺伝学	2④		2		1								
動物解剖生理学	2④		2			1							
専門科目	生物資源科学演習Ⅰ	4①～②	2			7	5		5		兼1	担当教員退職のため(29)	
	生物資源科学演習Ⅱ	4③～④	2			7	5		5		兼1	担当教員退職のため(29)	
	乳牛生産管理学	2③		2					1				
	食料環境工学	2③		2		1			1				
	土壌学概論	2③		2			1						
	野生動物生態学	2③		2		1							
	国際フードシステム論	2④		2		1							
	農産物流通論	2④		2					1				
	農業統計学	2④		1		1	1		1				
	植物栄養生理学	2④		2		1							
	農村空間デザイン学	2④		2			1						
	精密農業工学	2④		2			1						
	食品・農業情報工学	3①		2			1						
	畜産食品学	3①		2		1							
	農業経営学	3・4①		2			1						
	農業農村開発論	3・4①		2		1							
	動物生産生理学	3・4①		2		1							
	蔬菜園芸学	3・4①		2		1							
	動物衛生福祉学	3・4①		2		2	2		2				
	肥料学	3・4①		2		1					兼1		
	植物ウイルス学	3・4①		2			1						
	作物学Ⅰ	3・4①		2			1					担当教員退職のため(29)	
	遺伝子工学	3②		2			1						
	バイオマスエネルギー論	3②		2			1		1				
	応用昆虫学	3②		2							兼1		
	作物学Ⅱ	3・4②		2		1							
	植物細胞工学	3・4②		2							兼1		
	動物発生生殖学	3・4②		2					1				
	アグリビジネス論	3・4②		2		1							
	果樹園芸学	3・4②		2		1							
	草地生態学	3・4②		2			1						

専門教育に関する授業科目	農業会計学	3・4②	2						兼1	
	植物育種学Ⅰ	3・4③	2		1					
	動物遺伝増殖学	3・4③	2		1			1		
	農業協同組合論	3・4③	2					1		
	花卉園芸学	3・4③	2						兼1	
	植物育種学Ⅱ	3・4④	2		1					
	植物生産実地見学	3②	1		2	1				
	牧場実習	3②	1		2	2		2		
	植物生産学実験実習Ⅰ	3①	2		3	1 2				担当教員退職のため(29)
	植物生産学実験実習Ⅱ	3②	2		1	2		1		
	植物生産学実験実習Ⅲ	3③	2		3	1 2				担当教員退職のため(29)
	植物生産学実験実習Ⅳ	3④	2		1	2		1		
	動物生産学実験実習Ⅰ	3①	2			1		1		
	動物生産学実験実習Ⅱ	3②	2		1			1		
	動物生産学実験実習Ⅲ	3③	2		1	1		1		
	動物生産学実験実習Ⅳ	3④	2		1	1		1		
	農業経済学演習Ⅰ	3①	2						2	
	農業経済学演習Ⅱ	3②	2		2	1			2	
農業経済学演習Ⅲ	3③	2		2	1			2		
農業経済学演習Ⅳ	3④	2		2	1			2		
就業力育成科	キャリアビジョン研修	1②		8		1				
	地域交流サテライト実習	1②		1		9 8	10 9		2	兼1
	基礎農力	2②		1		1				教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	学科インターンシップ	3②		2			8			
グローバル科目	科学英語演習	3③	2			7	5 6		5	兼1
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1			
	海外語学研修	3・4②		4		2	3			
	グローバル農力	3・4②		3		5 4	3			兼1
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①～②	3			7	5 6		6 5	兼1
	卒業論文Ⅱ	4③～④	3			7	5 6		6 5	兼1
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②		2						兼1
	基礎物理学	1①		1			4			
	基礎化学	1①		1		2	6			
	基礎生物学	1①		1		3 2	3		1	
	基礎地学	1①		1		1	3			

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
13	73	5	91	13	73	5	91	
				[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{91} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 流域環境学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり											
専門教育に関する授業科目	農学部共通 入門科目	農学入門Ⅰ	1①	2		8	9				兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29) 担当教員退職、担当教員の変更(29)
	農学入門Ⅱ	1①	2		8	6		3				
	基礎農林学実習	2②	1		5	7		2		兼1		
	主題科目	新潟の農林業	1③		2	4	6			2		教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
		食と健康の科学	1④		2	3	4		1		兼2	
		土と水	1④		2	4	8		2		兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
		農業資源を知る	2①		2	5	3		4			
		生命を知る	2①		2	4	8		1		兼1	
		生態系を知る	2②		2	2	3		1			
	専門基礎科目	測量学(農)	2④	2						1		
		測量学実習(農)	3①~②	2				2		2		
		環境モデリング入門	2③		2			2		1		
		フォレスター入門	2③		2			2				
		農環境デザイン入門	2③		2			4				
		農地と水利用	2③		2			2				
環境砂防学		2③		2			1					
樹木学		2③		2		1						
野生動物生態学		2③		2		1						
防災系演習及び実習		2③~④		3			1					
野生植物生態学		2④		2			2					
流域環境GIS		2④		2			2		1			
野生動植物生態学実習		3①~②		4		2	2		1			
農村空間デザイン演習		3②		2			1					
フィールドワーカーのための リスクマネジメント実習	3③		2			1				兼1		
専門科目	技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2			1	2					
	流域環境学演習Ⅰ	4①~②	2			5	4	10		4	兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
	流域環境学演習Ⅱ	4③~④	2			5	4	10		4	兼1	
	食料環境工学	2③		2		1				1		
	水環境工学	2③		2			1					
	フィールド安全論	2③		2			1				兼1 兼2	担当教員退職のため(29)
	環境地水学	2④		2					1			
	森林環境論	2④		2		1						
	構造デザイン工学	2④		2			1					
	農村空間デザイン学	2④		2			1					
	土環境工学	2④		2					2			
	精密農業工学	2④		2			1					
	環境材料工学	3①		2			1					
	森林保全学	3①		2		1						
	流域水文学	3①		2			1					
	食品・農業情報工学	3①		2			1					
	水土環境工学実験	3①		2			2		2			
	生物生産工学実験	3①		2			1		1			
	持続可能な森林経営演習	3①~②		2		1	1					
	生態系管理演習及び実習	3①~③		4		1	1					
	育林系演習及び実習	3②		4		3	1					
	バイオマスエネルギー論	3②		2			1			1		
	森林遺伝育種学	3②		2			1					
	リモートセンシング	3②		2			1					
	雪氷防災学	3②		2		1						兼1
	草地生態学	3・4②		2			1					
	植物バイオマス利用科学	3・4②		2			1					
造園学	3・4②		2								兼1	

専門教育に関する授業科目	専門科目	温暖化メカニズム・影響学	3③		2		1				兼 1	担当教員の変更 (29)
		斜面災害論	3③		2		1				兼 1	
		森林再生学	3③		2		2	1				
		水土環境工学演習	3③		2			2		2		
		生物生産工学演習	3③		2				1		1	
		環境統計学	3④		2			2				
		GIS・リモートセンシング演習	3④		2				1			
		エンジニアリング・デザイン演習	3④		2			4	10		4	
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1					兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加 (29)
		地域交流サテライト実習	1②		1		9	10		2		
		基礎農力	2②		1		1					
		学科インターンシップ	3②		2				8			
		応用農力	4②		1		1					
	グローバル科目	科学英語演習	3③	2			5	4	10		4	兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加 (29)
		技術コミュニケーション入門	3④		2				1			兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加 (29)
海外語学研修		3・4②		4		2		3				
グローバル農力		3・4②		3		5	4	3				
グローバル防災・復興学	3・4②		3		5	4	3					
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①～②	3			5	4	10		4	兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加 (29)	
	卒業論文Ⅱ	4③～④	3			5	4	10		4	兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加 (29)	
教職・基礎科目	職業指導 (農)	2・3②			2						兼 1 教育上の効果を高めるため、 教員を追加 (29)	
	基礎物理学	1①			1			4				
	基礎化学	1①			1		2	6				
	基礎生物学	1①			1		3	3		1		
	基礎地学	1①			1		1	3				

- (注) ・ 認可申請書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て (兼任、兼任教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時 (平成 28 年度に認可 (届出) された大学等は設置認可 (届出) 時) より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等 (平成 19 年度認可以前) についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
11	61	5	77	11	61	5	77	
				[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1 科目減の場合: Δ 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{77} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 フィールド科学人材育成プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり													
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目													
	入門科目	農学入門Ⅰ	1①	2			8 6	9 8				兼1	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29) 担当教員退職、担当教員の変更(29)	
		農学入門Ⅱ	1①	2			8 5	6 7		3				
		基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		兼1		
	主題科目		新潟の農林業	1③		2		4 3	6 5		2		兼2	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
			食と健康の科学	1④		2			4		1		兼2	教育上の効果を高めるため、 教員を追加(29)
			土と水	1④		2		4	8		2		兼1	
			農業資源を知る	2①		2		5	3		4		兼1	
			生命を知る	2①		2		4	8		1		兼1	
			生態系を知る	2②		2		2	3		1		兼1	
		専門基礎科目		フィールドワーカーのための リスクマネジメント実習	3③	2				1				兼1
			環境砂防学	2③		2			1				兼1	
			樹木学	2③		2		1					兼1	
			野生動物生態学	2③		2		1					兼1	
			生態学	2③		2							兼1	
			系統分類学	2③		2							兼3	
			環境分析化学	2③		2							兼4	
			防災系演習及び実習	2③～④		2			1				兼1	
			野生植物生態学	2④		2			1				兼1	
	流域環境GIS		2④		2			2		1		兼1		
	地形学		2④		2							兼1		
	地形解析実習		3①		2							兼1		
専門科目		フィールド安全論	2③	2				1				兼1	担当教員退職のため(29)	
		技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2			1	2				兼2	担当教員退職及び教育上の効 果を高めるため、教員を追加 (29)	
		フィールド科学演習Ⅰ	4①～②	2			5 4	10		4		兼18		
		フィールド科学演習Ⅱ	4③～④	2			5 4	10		4		兼18	担当教員退職及び教育上の効 果を高めるため、教員を追加 (29)	
		水環境工学	2③		2			1				兼1	担当教員退職のため(29)	
		環境物理学	2③		2							兼1		
		測量学(農)	2④		2					1		兼1		
		森林環境論	2④		2		1					兼1		
		構造デザイン工学	2④		2			1				兼1		
		土環境工学	2④		2					2		兼1		
		保全遺伝学	2④		2							兼1		
		森林保全学	3①		2		1					兼1		
		流域水文学	3①		2			1				兼4		
		里地里山再生学	3①		2			1				兼3		
		環境政策論	3①		2			1		1		兼2		
		地球環境化学	3①		2							兼2		
		古環境学	3①		2							兼3		
	環境地質学	3①		2							兼1			
	生態系管理演習及び実習	3①～③		4		1	1				兼2			
	森林遺伝育種学	3②		2			1				兼1			
	リモートセンシング	3②		2			1				兼2			
	環境経済システム論Ⅰ	3②		2							兼1			
	河川工学	3②		2							兼1			
	海洋フィールド生物学実習	3②		2							兼2	担当教員退職のため(29)		
	気象解析実習	3②		2							兼3			
	地質フィールド実習	3②		1							兼1			

専門教育に関する授業科目	雪氷防災学	3②	2						兼 1	
	地形フィールド実習	3②～③	1						兼 1	
	温暖化メカニズム・影響学	3③	2		1				兼 1	
	斜面災害論	3③	2		1				兼 1	担当教員の変更 (29)
	森林再生学	3③	2		2	1				
	希少生物保全学	3③	2					1	兼 3	
	海洋化学	3③	2						兼 1	
	寒冷地形学	3③	2						兼 1	
	水文地質学	3③	2						兼 1	
	自然再生学実習	3③	2						兼 4	
	災害・復興科学演習及び実習	3③	2		1	1			兼 1	担当教員の変更 (29)
	GIS・リモートセンシング演習	3④	2				1			
	環境統計学	3④	2				4			
	水圏生態学	3④	2						兼 2 3	担当教員退職のため (29)
地質災害論	3④	2						兼 1		
就業力育成科	キャリアビジョン研修	1②	8		1					
	地域交流サテライト実習	1②	1		9 8	10 9		2	兼 1	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
	基礎農力	2②	1		1					
	フィールド科学インターンシップ	3②	2			1				
応用農力	4②	1		1						
グローバル科目	科学英語演習	3③	2		5 4	10		4	兼 18 19	担当教員退職及び教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
	技術コミュニケーション入門	3④	2			1				
	海外語学研修	3・4②	4		2	3				
	グローバル農力	3・4②	3		5 4	3			兼 1	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
グローバル防災・復興学	3・4②	3		5 4	3			兼 1	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①～②	3		5 4	10		4	兼 18 19	担当教員退職及び教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
	卒業論文Ⅱ	4③～④	3		5 4	10		4	兼 18 19	担当教員退職及び教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
教職・基礎科目	職業指導	2・3②		2					兼 1	
	基礎物理学	1①		1		4				
	基礎化学	1①		1	2	6				
	基礎生物学	1①		1	3 2	3		1		教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
	基礎地学	1①		1	1	3				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
11	65	5	81	11	65	5	81	
				[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{81} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部 農学科> (各プログラム共通)

(1) 授業科目表
(教養教育に関する授業科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
教養教育に関する授業科目	アカデミック英語 (リーディング)	1①~②	4							兼20
	アカデミック英語 R 1	1・2①	0.5							兼32
	アカデミック英語 R 2	1・2②	0.5							兼32
	アカデミック英語 (リスニング)	1①~②	4							兼12
	アカデミック英語 L 1	1・2①	0.5							兼19
	アカデミック英語 L 2	1・2②	0.5							兼19
	基礎英語	1・2③~④	1							兼25
	アカデミック英語 (ライティング)	1・2③~④	4							兼13
	アカデミック英語 W	1・2①~②	1							兼20
	理工英語読解	1・2・3・4①~②③~④	1							兼26
	応用英語	1・2・3・4①~②③~④	2							兼12
	入門医療英語	1・2・3・4③~④	1							兼6
	発展英語	1・2・3・4①~②③~④	2							兼3
	英語表現セミナー A	1・2・3・4①~②③~④	2							兼9
	実践英語	1・2・3・4③~④	1							兼2
	Combination Class: Content & Skills 1	1・2・3・4①~②	4							兼16
	Topic Based Presentation Skills	1・2・3・4③~④	4							兼10
	Combination Class: Content & Skills 2	1・2・3・4③~④	4							兼1
	Intercultural Communication 1	1・2・3・4③~④	4							兼3
	Intercultural Communication 2	1・2・3・4①~②	4							兼2
	Content Lecture	1・2・3・4①~②	4							兼1
	Language Lab 2	1・2・3・4①~②	4							兼1
	Topic Based Research Project Class	1・2・3・4①~②	4							兼1
	iStep Continuation: Academic Presentations Term 3	1・2・3・4③	1							兼2
	iStep Continuation: Academic Presentations Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3	1・2・3・4③	1							兼2
	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Reading Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Reading Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3	1・2・3・4③	1							兼3
	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	1・2・3・4④	1							兼2
	iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 4	1・2・3・4④	1							兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育に関する授業科目	英語	Presentation 1		1						兼1	クォーター制移行による変更 (29)	
		Presentation 2		1						兼1		
	英語表現セミナーB	1・2・3・4①～②		2						兼1		
	英語表現セミナーC	1・2・3・4①～②		2						兼1		
	共通英語	1・2・3・4①～②		1						兼1		
	実践英語セミナー	1・2・3・4①～②		2						兼1		
初修外国語	外国語ベーシックⅠ(1)独語仏語伊語	1・2①～②		2						兼3	クォーター制移行による変更 (29)	
	外国語ベーシックⅠ(2)独語西語露語	1・2①～②		2						兼3		
	外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語	1・2①～②		2						兼3		
	外国語ベーシックⅠ(4)中語朝語インドネシア語	1・2①～②		2						兼3		
	外国語ベーシックⅠ(5)(文字論)	1・2①～②		2						兼4		
	外国語ベーシックⅠ-1a(ドイツ語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-1b(フランス語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-2a(フランス語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-2b(ドイツ語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-3a(中国語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-3b(インドネシア語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-4a(インドネシア語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-4b(中国語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-5a(ドイツ語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-5b(スペイン語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-6a(スペイン語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-6b(ドイツ語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-7a(ドイツ語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-7b(イタリア語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-8a(イタリア語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-8b(ドイツ語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-9a(フランス語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-9b(ロシア語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-10a(ロシア語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-10b(フランス語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-11a(中国語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-11b(朝鮮語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-12a(朝鮮語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-12b(中国語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-13a(古典古代ギリシア語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-13b(古代ローマ帝国ラテン語)	1・2②		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-14a(古代ローマ帝国ラテン語)	1・2①		1						兼1		
	外国語ベーシックⅠ-14b(古典古代ギリシア語)	1・2②		1						兼1		
	ドイツ語インテンシブⅠ	1・2①～②		4								兼3
	ドイツ語インテンシブⅡ	1・2③～④		4								兼3
	ドイツ語インテンシブⅠ1	1・2①～②		4								兼2
ドイツ語インテンシブⅠ2	1・2①～②		4							兼2		
ドイツ語インテンシブⅠ3	1・2①～②		4							兼2		
ドイツ語インテンシブⅡ1	1・2③～④		4							兼2		
ドイツ語インテンシブⅡ2	1・2③～④		4							兼2		
ドイツ語インテンシブⅡ3	1・2③～④		4							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ	1・2①～②		3							兼4		
ドイツ語スタンダードⅡ	1・2③～④		3							兼4		
ドイツ語スタンダードⅠ1	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ2	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ3	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ4	1・2①～②		3							兼1		
ドイツ語スタンダードⅠ6	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ7	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ8	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ9	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ10	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ11	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅠ13	1・2①～②		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ1	1・2③～④		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ2	1・2③～④		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ3	1・2③～④		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ4	1・2③～④		3							兼1		
ドイツ語スタンダードⅡ6	1・2③～④		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ7	1・2③～④		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ8	1・2③～④		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ9	1・2③～④		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ10	1・2③～④		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ11	1・2③～④		3							兼2		
ドイツ語スタンダードⅡ13	1・2③～④		3							兼2		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	初修外国語	ドイツ語ベーシックⅡ		1・2③～④		3					兼6
		ドイツ語ベーシックⅡⅠ		1・2③～④		3					兼2
		ドイツ語ベーシックⅡⅡ		1・2③～④		3					兼2
		ドイツ語ベーシックⅡⅣ		1・2③～④		3					兼2
		コミュニケーション・ドイツ語A		1・2①～②		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語B		1・2①～②		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語C		1・2①～②		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語D		1・2①～②		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語E		1・2③～④		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語F		1・2③～④		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語H		1・2③～④		2					兼1
		ドイツ語セミナーA		1・2①～②		2					兼1
		ドイツ語セミナーB		1・2①～②		2					兼1
		ドイツ語セミナーC		1・2③～④		2					兼1
		ドイツ語セミナーD		1・2③～④		2					兼1
		フランス語インテンシブⅠ		1・2①～②		4					兼1
		フランス語インテンシブⅡ		1・2③～④		4					兼1
		フランス語インテンシブⅠⅠ		1・2①～②		4					兼2
		フランス語インテンシブⅠⅡ		1・2①～②		4					兼2
		フランス語インテンシブⅡⅠ		1・2③～④		4					兼2
		フランス語インテンシブⅡⅡ		1・2③～④		4					兼2
		フランス語スタンダードⅠ		1・2①～②		3					兼3
		フランス語スタンダードⅡ		1・2③～④		3					兼3
		フランス語スタンダードⅠⅠ		1・2①～②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅠⅡ		1・2①～②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅠⅢ		1・2①～②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅠⅣ		1・2①～②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅠⅤ		1・2①～②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅡⅠ		1・2③～④		3					兼2
		フランス語スタンダードⅡⅡ		1・2③～④		3					兼3
		フランス語スタンダードⅡⅢ		1・2③～④		3					兼2
		フランス語スタンダードⅡⅣ		1・2③～④		3					兼2
		フランス語スタンダードⅡⅤ		1・2③～④		3					兼2
		フランス語ベーシックⅡ		1・2③～④		3					兼2
		フランス語ベーシックⅡⅠ		1・2③～④		3					兼2
		フランス語ベーシックⅡⅡ		1・2③～④		3					兼2
		コミュニケーション・フランス語A		1・2①～②		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語B		1・2①～②		2					兼2
		コミュニケーション・フランス語C		未開講		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語D		1・2①～②		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語E		1・2③～④		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語F		1・2③～④		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語G		1・2③～④		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語H		1・2③～④		2					兼1
		フランス語セミナーA		1・2①～②		2					兼2
		フランス語セミナーB		1・2③～④		2					兼2
		ロシア語インテンシブⅠ		1・2①～②		4					兼2
		ロシア語インテンシブⅡ		1・2③～④		4					兼1
		ロシア語スタンダードⅠ		1・2①～②		3					兼2
		ロシア語スタンダードⅡ		1・2③～④		3					兼1
ロシア語ベーシックⅡ		1・2③～④		3					兼1		
コミュニケーション・ロシア語A		1・2①～②		2					兼1		
コミュニケーション・ロシア語B		1・2①～②		2					兼1		
コミュニケーション・ロシア語C		1・2③～④		2					兼1		
ロシア語セミナーA		1・2①～②		2					兼1		
ロシア語セミナーB		1・2③～④		2					兼1		
中国語インテンシブⅠ		1・2①～②		4					兼2		
中国語インテンシブⅡ		1・2③～④		4					兼2		
中国語インテンシブⅠⅠ		1・2①～②		4					兼2		
中国語インテンシブⅠⅡ		1・2①～②		4					兼2		
中国語インテンシブⅡⅠ		1・2③～④		4					兼2		
中国語インテンシブⅡⅡ		1・2③～④		4					兼2		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	初修外国語										
	中国語スタンダードⅠ	1・2①～②	3							兼5	
	中国語スタンダードⅡ	1・2③～④	3							兼5	
	中国語スタンダードⅠⅠ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅡ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅢ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅣ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅤ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅥ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅦ	1・2①～②	3							兼2	クォーター制移行による変更(29)
	中国語スタンダードⅡⅠ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅡ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅢ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅣ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅤ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅥ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅦ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼2	
	コミュニケーション・中国語A	1・2①～②	2							兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	コミュニケーション・中国語B	1・2①～②	2							兼1	
	コミュニケーション・中国語C	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語D	1・2③～④	2							兼1	
	コミュニケーション・中国語E	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語F	1・2③～④	2							兼1	
	コミュニケーション・中国語G	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語H	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語J	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	上海語演習	1・2③～④	2							兼1	
	中国語セミナーA	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーB	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーC	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーD	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーK	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーL	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	朝鮮語インテンシブⅠ	1・2①～②	4							兼2	
	朝鮮語インテンシブⅡ	1・2③～④	4							兼3	
	朝鮮語スタンダードⅠ	1・2①～②	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅡ	1・2③～④	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅠⅠ	1・2①～②	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅠⅡ	1・2①～②	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅠⅢ	1・2①～②	3							兼1	クォーター制移行による変更(29)
	朝鮮語スタンダードⅡⅠ	1・2③～④	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅡⅡ	1・2③～④	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅡⅢ	1・2③～④	3							兼1	
	朝鮮語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼1	
	コミュニケーション・朝鮮語A	1・2①～②	2							兼1	
	コミュニケーション・朝鮮語B	1・2①～②	2							兼1	
	コミュニケーション・朝鮮語C	1・2③～④	2							兼1	
	コミュニケーション・朝鮮語D	1・2③～④	2							兼1	
	朝鮮語セミナーA	1・2①～②	2							兼1	
	未開講										
朝鮮語セミナーB	1・2③～④	2							兼1	隔年開講のため(29)	
スペイン語スタンダードⅠ	1・2①～②	3							兼1		
スペイン語スタンダードⅡ	1・2③～④	3							兼1		
スペイン語スタンダードⅢ	1・2①～②	1							兼1		
スペイン語スタンダードⅣ	1・2③～④	1							兼1		
スペイン語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼2		
コミュニケーション・スペイン語A	1・2①～②	2							兼1		
コミュニケーション・スペイン語B	1・2③～④	2							兼1		
	未開講										
スペイン語セミナーA	1・2①～②	2							兼1	隔年開講のため(29)	
スペイン語セミナーB	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
イタリア語スタンダードⅠ	1・2③～④	1							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
イタリア語スタンダードⅡ	1・2③～④	1							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
イタリア語スタンダードⅢ	1・2③～④	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
イタリア語スタンダードⅣ	1・2③～④	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
									兼2		
イタリア語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	未開講										
イタリア語セミナーA	1・2③～④	2							兼1	隔年開講のため(29)	
イタリア語セミナーB	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
インドネシア語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手			
教養教育に関する授業科目	初修外国語	外国語スペシャルA 外国語スペシャルB 外国語スペシャルC 外国語セミナーA 外国語セミナーB 外国語セミナーC 外国語セミナーD 外国語セミナーE 外国語セミナーF 古代エジプト神聖文字文A 古代エジプト神聖文字文B 古代ローマ帝国ラテン語A 古代ローマ帝国ラテン語B 古典古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語B	1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2③～④ 1・2③～④ 1・2③～④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④	2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1						兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)			
	健康・スポーツ	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ソフトボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(野外活動) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バドミントン) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(卓球Ⅰ) 健康スポーツ科学講義	1・2・3・4①②③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②③④	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2							兼18 兼10 兼1 兼1 兼1 兼5 兼1 兼7 兼6 兼7 兼6 兼1 兼1 兼6 兼5	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 担当教員の変更(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)		
		情報リテラシー	情報処理概論AⅠ 情報処理概論AⅡ 情報機器操作入門 情報教育論 情報リテラシー ネットワーク機器操作入門 情報リテラシー概論 基礎情報論 UNIXリテラシー演習 コンピュータ基礎演習 プログラミング基礎演習 コンピュータセキュリティ入門	1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①～② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							兼1 兼1 兼7 兼8 兼16 兼8 兼1 兼3 兼3 兼2 兼1 兼3 兼3 兼1 兼4 兼3	担当教員の変更(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 科目区分の変更(29) 科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
			新潟大学個性化科目	地域を探る キャリアデザイン キャリア形成 近世越後諸地域の歴史と社会 食と健康の科学 新潟の農林業 新潟産業フィールドワーク 土と水 比較地域社会学 地域から文化を考える 地域に生きる思想 ボランティア開発論Ⅰ ボランティア開発論Ⅱ ダブルホーム活動演習 コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク 学校フィールドワークA 学校フィールドワークB	1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4② 1・2・3・4④ 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①～②	2 2 2 2 2 2 6 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				3 4 2 6 4 8			兼10 兼9 兼2 兼1 兼1 兼1 兼2 兼2 兼1 兼2 兼1 兼1 兼2 兼2 兼4 兼3 兼1 兼2 兼2 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 科目の廃止(29) 担当教員の変更(29) 担当教員の変更(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 休講のため(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	考える暮の冒険	1・2・3・4③④	2							兼1 科目区分の変更(29)	
	新潟から考える雪の科学と文化	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	新潟での企業理念と経営戦略	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	新潟地域研究	1・2・3・4②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ	1・2・3・4③～④	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	平和を考えるA	1・2・3・4①②	2							兼4	
	平和を考えるB	1・2・3・4③～④	2							兼6	
	平和を考えるB-(平和を考える-in-新潟)-	1・2・3・4③④	2					1		兼2 科目名の変更、担当教員の追加(29)	
	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	1・2・3・4①②	2							兼1	
	キャリア意識形成と自己成長	1・2・3・4③④	2							兼1	
	異文化と技術	1・2・3・4③④	1							兼5 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	研究者の仕事と生活	1・2・3・4③④	1					1		兼1 担当教員の変更(29)	
		1・2・3・4①②	2							兼1	
		未開講									
	文字文化論	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)	
	社会とキャリア選択A	1・2・3・4①②	2							兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	社会とキャリア選択B	1・2・3・4③④	2							兼2 担当教員の変更(29)	
	大学生のための役に立つ育児学	1・2・3・4③④	1							兼1 担当教員の変更(29)	
	日本手話A	1・2・3・4①②	2							兼4	
	日本手話B	1・2・3・4③④	2							兼4	
	トキをシンボルとした自然再生	1・2・3・4③④	2				2		1	兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	International Relations in the Asia-Pacific	1・2・3・4①②	2				3	2		兼2	
	The China-Japan-US Trilateral Relations	1・2・3・4③④	2							兼1	
	シンガポール・スプリングセミナー	1・2・3・4③④	2							兼1	
	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編	1・2・3・4①②	2							兼2	
	韓国サマースクールⅠ	1・2・3・4③④	2							兼1	
	韓国サマースクールⅡ	1・2・3・4③④	2							兼1	
	韓国サマースクールⅢ	1・2・3・4③④	2							兼1	
	共生社会論	1・2・3・4①②	2							兼1	
	多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅰ	1・2・3・4③④	2							兼1	
	多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅱ	1・2・3・4③④	2							兼1	
		未開講									
	表現プロジェクト演習D	1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)	
	表現プロジェクト演習F	1・2・3・4①②	2							兼2	
	表現プロジェクト演習G	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	表現プロジェクト演習H	1・2・3・4③④	2							兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	表現プロジェクト演習I	1・2・3・4③④	2							兼4	
	表現プロジェクト演習J	1・2・3・4①②	2							兼1	
		未開講									
	表現プロジェクト演習N	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)	
		未開講									
	表現プロジェクト演習P	1・2・3・4①②	2							兼2 休講のため(29)	
	表現プロジェクト演習Q	1・2・3・4③④	2							兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	表現プロジェクト演習T	1・2・3・4①②	2							兼1	
	表現プロジェクト演習U	1・2・3・4③④	2							兼2	
	シンガポール・スプリングセミナー準備講座	1・2・3・4③④	2							兼1	
							1			兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
朱鷺・自然再生フィールドワーク	1・2・3・4③④	1				4			兼2		
北京サマーセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							兼2		
北京サマーセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							兼2		
北京サマーセミナーⅢ	1・2・3・4③④	2							兼2		
カナダ・サマーセミナーⅠ	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
カナダ・サマーセミナーⅡ	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
リーダーシップ基礎演習	1・2・3・4①～②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
リーダーシップ実践演習	1・2・3・4③④	2							兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)		
台湾スプリングセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							兼4		
台湾スプリングセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							兼5		
地理情報システム(GIS) 概論・演習	1・2・3・4③④	2					1		兼3 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)		
グローバルコミュニケーション	1・2・3・4①②③④	2					0		兼3		
グローバルコミュニケーションA	1・2・3・4①	1							兼2 } -カリキュラム構成の見直しによる変更(29)		
グローバルコミュニケーションC	1・2・3・4③	1							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	新潟大学個性化科目										
	感情と表象	1・2・3・4③④	2							兼13 兼10	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	地理情報システム(GIS)概論・応用演習	1・2・3・4③④	2				1	0		兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	森・里・海フィールド実習	1・2・3・4③④	1			2	1		1	兼3 兼4	担当教員の変更(29)
	中国語学特殊講義	1・2・3・4③④	2							兼2 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	日本文化入門1	1・2・3・4③④	2							兼8	
	日本文化入門2	1・2・3・4①~②	2							兼7 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ピアサポート入門	1・2・3・4③④	2							兼2 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	ダブルホーム活動入門	1・2・3・4①②	2							兼4 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	ICT活用と価値の情報化A	未開講 1・2・3・4①②	1							兼1	休講のため(29)
	ICT活用と価値の情報化B	1・2・3・4①②	1							兼2	
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ	1・2・3・4②	2				1			兼1 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	1・2・3・4①~②	4				1			兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	Chinese Politics and Diplomacy	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	Development of Environmental Policies of Japan	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	HSK(漢語水平考試)受験対策講座Ⅰ	1・2・3・4③~④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	HSK(漢語水平考試)受験対策講座Ⅱ	1・2・3・4③~④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	Japanese Experiences from Various Perspectives	1・2・3・4①~②	2							兼3	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	Regionalism in the Asia-Pacific Region	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	The North and the South over the Environment and Development	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	アクティブラーニングA	1・2・3・4①	1							兼1	
	アクティブラーニングB	1・2・3・4②	1							兼1	
	アクティブラーニングC	1・2・3・4②	2							兼1	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
	アクティブラーニングⅠ	1・2・3・4①②③④	2							兼1	
	アクティブラーニングⅡ	1・2・3・4①②③④	2							兼1	
	アクティブラーニングⅢ	1・2・3・4①②③④	2							兼1	
	オックスフォード大学英語研修	1・2・3・4③~④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	パフォーマンスの外国語	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ファシリテーション入門A	1・2・3・4①~②	2							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ファシリテーション入門B	1・2・3・4③~④	2							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	フィリピンALLC英語研修	1・2・3・4①~②	4							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	メンタルヘルスを考える	1・2・3・4③~④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	レーザー工学	1・2・3・4③~④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	海外フィールド体験	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	開発途上国の環境と開発：事例研究	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	国際開発協力論：「開発」とは何かⅠ	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	国際開発協力論：「開発」とは何かⅡ	1・2・3・4③~④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	国際開発協力論：「開発」とは何かⅢ	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	新聞を体験する一新潟日報との連携授業	1・2・3・4①~②	2							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人類共同体のための国際環境政策学	1・2・3・4③~④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋カリグラフィーA	1・2・3・4③	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋カリグラフィーB	1・2・3・4④	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	税のしくみから社会を考える	1・2・3・4②	2							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中東イスラーム言語文化入門	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	電気電子工学	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	日本と外国人	1・2・3・4①	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	1・2・3・4③	2							兼3	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
留学生と考える日中交流史	1・2・3・4①~②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
留学生基本科目	日本語A	1・2・3・4①②	4							兼1	
	日本語B	1・2・3・4①②	4							兼1	
	日本語C	1・2・3・4①②	4							兼1	
	日本語D	1・2・3・4①②	4							兼1	
	日本語E	1・2・3・4③④	4							兼1	クォーター制移行による変更(29)
	日本語F	1・2・3・4③④	4							兼1	
	日本語G	1・2・3・4③④	4							兼1	
	日本語H	1・2・3・4③④	4							兼1	
	JLPT-N1 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	JLPT-N1 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	JLPT-N1 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	JLPT-N1 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N2作文A	1・2・3・4①	1							兼2	
N2作文B	1・2・3・4②	1							兼2		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	N 2 作文 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	N 2 作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 2 聴解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 2 聴解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 2 聴解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 2 聴解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 2 読解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 2 読解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 2 読解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 2 読解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 3 作文 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	N 3 作文 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 3 作文 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	N 3 作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 3 聴解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 3 聴解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 3 聴解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 3 聴解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 3 読解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 3 読解 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	N 3 読解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 3 読解 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	N 4 作文 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	N 4 作文 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 4 作文 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	N 4 作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	クォーター制移行による変更 (29)
	N 4 聴解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 4 聴解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 4 聴解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 4 聴解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 4 読解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 4 読解 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	N 4 読解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 4 読解 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	旭町日本語 1 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	旭町日本語 1 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	旭町日本語 1 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	旭町日本語 1 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	旭町日本語 2 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	旭町日本語 2 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	旭町日本語 2 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	旭町日本語 2 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	漢字・語彙 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	漢字・語彙 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	漢字・語彙 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	漢字・語彙 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	社会人としての日本語・作文 A	1・2・3・4①	1							兼1	
社会人としての日本語・作文 B	1・2・3・4②	1							兼2		
社会人としての日本語・作文 C	1・2・3・4③	1							兼1		
社会人としての日本語・作文 D	1・2・3・4④	1							兼2		
社会人としての日本語・作文 E	1・2・3・4①	1							兼1		
社会人としての日本語・作文 F	1・2・3・4③	1							兼1		
社会人の日本語・オーラルコミュニケーション	1・2・3・4①	1							兼1		
集中日本語 O A	1・2・3・4①	5							兼6		
集中日本語 O C	1・2・3・4③	5							兼6		
集中日本語 1 A	1・2・3・4①	2							兼3		
集中日本語 1 B	1・2・3・4②	2							兼3		
集中日本語 1 C	1・2・3・4③	2							兼5		
集中日本語 1 D	1・2・3・4④	2							兼3		
日本事情グローバル	1・2・3・4①	1							兼1		
日本事情社会系 A	1・2・3・4③~④	2							兼5		
日本事情人文系 A : 現代日本の政治と経済	1・2・3・4①	1							兼1		
日本事情人文系 C : 現代日本の歴史と文化	1・2・3・4③	1							兼1		
日本事情人文系 B	未開講 1・2・3・4①②③④	2							兼2	休講のため (29)	
日本事情自然系 A	1・2・3・4①②	2							兼7 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
大学 学 習 法	スタディ・スキルズ A 1	1①	2			7	5		5		
	スタディ・スキルズ A 2	1①	2			5	9		1		
	スタディ・スキルズ A 3	1①	2			3	8		5		
	スタディ・スキルズ A a	1①	2			1					カリキュラム構成の見直しによる変更 (29)
	スタディ・スキルズ A b	1①	2			1					
スタディ・スキルズ A c	1①	2			1						

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	自然系共通専門基礎	解析学基礎 1		1	2	3	4	①	1	兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		解析学基礎 2		1	2	3	4	②	1	兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		数学基礎A		1	2	3	4	①②③④	2	兼5	
		数学基礎B		1	2	3	4	①②③④	2	兼3	
		数学基礎A 1		1	2	3	4	①	1	兼4	クォーター制移行による変更(29)
		数学基礎A 2		1	2	3	4	②	1	兼4	
		数学基礎B 1		1	2	3	4	①	1	兼3	
		数学基礎B 2		1	2	3	4	②	1	兼3	
		統計学基礎		1	2	3	4	①②③④	2	兼2	
		統計学基礎 1		1	2	3	4	①	1	兼2	クォーター制移行による変更(29)
		統計学基礎 2		1	2	3	4	②	1	兼2	
		物理学入門		1	2	3	4	①②	2	兼1	科目の廃止(29)
		物理学基礎 A I		1	2	3	4	①②	2	兼2	
		物理学基礎 A II		1	2	3	4	③④	2	兼1	担当教員の変更(29)
		物理学基礎 B I		1	2	3	4	①②	2	兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		物理学基礎 B II		1	2	3	4	③④	2	兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		物理学基礎 C 1		1	2	3	4	①	1	兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		物理学基礎 C 2		1	2	3	4	②	1	兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		物理学基礎 C 3		1	2	3	4	③	1	兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	物理学基礎 C 4		1	2	3	4	④	1	兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	物理学基礎 D		1	2	3	4	③④	2	兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	化学基礎 A		1	2	3	4	①②③④	2	兼3		
	化学基礎 B		1	2	3	4	①②③④	2	兼4		
	化学基礎 C		1	2	3	4	①②③④	2	兼2		
	生物学基礎 A		1	2	3	4	①②③④	2	兼5	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	生物学基礎 B		1	2	3	4	①②③④	2	兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	地学基礎 A		1	2	3	4	①②③④	2	兼5		
	地学基礎 B		1	2	3	4	③④	2	兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	地学基礎 C		1	2	3	4	③④	2	兼1		
									1	兼2	担当教員の変更(29)
	自然科学	くらしと数理		1	2	3	4	①②	2	兼4	
		基礎数学 A I		1	2	3	4	①②	2	兼1	科目の廃止(29)
		基礎数学 A II		1	2	3	4	③④	2	兼1	科目の廃止(29)
		基礎数学 B I		1	2	3	4	①②	2	兼1	科目の廃止(29)
		基礎数学 B II		1	2	3	4	③④	2	兼1	科目の廃止(29)
		基礎数理 A I		1	2	3	4	①②	2	兼5	
		基礎数理 A II		1	2	3	4	③④	2	兼5	
		基礎数理 B		1	2	3	4	③	2	兼5	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		代数・幾何の数理		1	2	3	4	①②	2	兼1	
		数学の世界		1	2	3	4	③④	2	兼3	
		極微の世界		1	2	3	4	①②	2	兼4	担当教員の変更(29)
		物質の世界		1	2	3	4	③④	2	兼1	
		物理学への招待 A		1	2	3	4	①②	2	兼1	
		物理学への招待 B		1	2	3	4	③④	2	兼1	
		物理学基礎実験		1	2	3	4	①②③④	2	兼7	
		化学実験		1	2	3	4	①②	2	兼5	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		生物学—動物 A—		1	2	3	4	③④	2	兼5	科目の廃止(29)
生物学—細胞・分子 A—			1	2	3	4	③④	2	兼1		
生物学—生物多様性 A—			1	2	3	4	③④	2	兼1		
生物学—植物 A—			1	2	3	4	①②	2	兼2		
生物学実験 I			1	2	3	4	①②	2	兼14		
地球と気象			1	2	3	4	③④	2	兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
地学 C (マグマと火山)			1	2	3	4	③④	2	兼2		
地学 E (地球理解の諸相)			1	2	3	4	③④	2	兼1		
地学概論 A			1	2	3	4	①②③④	2	兼2		
地学概論 B			1	2	3	4	③④	2	兼1		
地学実験 A			1	2	3	4	①②	2	兼2		
地学実験 B			1	2	3	4	①②	2	兼2		
地学実験 C			1	2	3	4	③④	2	兼1	担当教員の変更(29)	
数理基礎演習 I			1	2	3	4	①②	4	兼2	科目の廃止(29)	
数理基礎演習 II			1	2	3	4	③④	4	兼2	科目の廃止(29)	
グリーンケミストリー入門			1	2	3	4	③④	2	兼4		
基礎雪氷学			1	2	3	4	①②	2	兼4		
生活の化学			1	2	3	4	③④	2	兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	社会を支える有機化学	1・2・3・4③④	2							兼1	
	DNA入門	1・2・3・4③④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	自然科学基礎実験	1・2・3・4①～②	2							兼15 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	地質学の基礎	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	考える葦の冒険	1・2・3・4③④	2							兼1 科目区分の変更(29)	
	物理学概論	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	コンピュータへの招待	1・2・3・4①②	2							兼5 科目の廃止(29)	
	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	1・2・3・4①②	2							兼5 科目の廃止(29)	
	最先端技術を支える化学Ⅰ	1・2・3・4①②	2							兼9 兼7 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	生活を支える化学技術－化学工学への招待－	1・2・3・4①②	2							兼3	
	エレクトロニクスへの招待	1・2・3・4①②	2							兼9 科目の廃止(29)	
	エレクトロニクス入門	1・2・3・4①②	2							兼11 科目の廃止(29)	
	くらしと環境	1・2・3・4①②	2							兼14 科目の廃止(29)	
	くらしを支える機械システム工学	1・2・3・4③④	2							兼14	
	機能材料化学概論	1・2・3・4③④	2							兼4 科目の廃止(29)	
	材料科学概論	1・2・3・4③	2							兼15 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	人文社会・教育科学	ビジネス書道入門	1・2・3・4①②③④	2							兼1
		フランスの歴史と文学	1・2・3・4①	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		フランス語オプショナルA	1・2・3・4①②	2							兼1
		未開講									
ロシア語オプショナルA		1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)	
未開講											
中国語オプショナルA		1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)	
朝鮮語オプショナルA		1・2・3・4③④	2							兼1	
演劇入門		1・2・3・4③④	2							兼1	
応用情報論		1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
音と音楽をめぐる科学的教養		1・2・3・4①②	2							兼1	
音楽(ピアノ)		1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
音楽(作曲)		1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
音楽E		1・2・3・4①②	2							兼1	
音楽F		1・2・3・4③④	2							兼1	
音楽R		1・2・3・4③④	2							兼1 担当教員の変更(29)	
外国語アネックスA		1・2・3・4③④	2							兼1	
外国語アネックスB		1・2・3・4③④	2							兼1 カリキュラム構成の見直しによる変更、科目区分(初修外国語へ)の変更(29)	
外国語アネックスC		1・2・3・4③④	2							兼1	
感性学		1・2・3・4①②	2							兼11 科目の廃止(29)	
基礎情報論		1・2・3・4①②	2							兼1 科目区分の変更(29)	
未開講											
技術日本語演習		1・2・3・4①②	2							兼2 休講のため(29)	
宮崎アニメにおける文明と自然		1・2・3・4③	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
教養の心理学		1・2・3・4①②	2							兼1	
現代思想論		1・2・3・4③④	2							兼1	
現代社会と科学技術		1・2・3・4④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
現代社会論		1・2・3・4①②	2							兼1	
現代哲学演習		1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
国際教養演習		1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
未開講											
社会学とは何か		1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)	
つながりと絆の社会学		1・2・3・4④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
社会的思考法		1・2・3・4①②	2							兼1	
宗教思想史入門		1・2・3・4③④	2							兼1	
少数民族の言語と文化		1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
心と社会		1・2・3・4①②	2							兼1	
心の科学		1・2・3・4①②	2							兼1	
心の科学入門		1・2・3・4①	2							兼5 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
心の哲学		1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
心理学		1・2・3・4①②	2							兼1	
心理学概論		1・2・3・4①②	2							兼1	
人間学入門		1・2・3・4③	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
人間関係論		1・2・3・4③	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
人文系フロンティア		1・2・3・4②	4							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
人文系展開科目A		1・2・3・4①	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
人文系展開科目B		1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
人文系展開科目C	1・2・3・4①	2							兼12 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文系展開科目D	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文系展開科目E	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文系展開科目F	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
未開講											
人文社会情報論	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)		
人文超域科目C	1・2・3・4③～④	2							兼11 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
教養教育に関する授業科目	人文超域科目D	未開講 1・2・3・4③④		2						兼5 隔年開講のため(29)
	西洋文化研究演習A	未開講 1・2・3・4①②		2						兼1 隔年開講のため(29)
	西洋文化研究演習B	1・2・3・4①		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋文学L I	1・2・3・4①～②		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋文学L II	1・2・3・4③～④		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	対人行動の心理学	1・2・3・4③④		2						兼1
	知識のバルナツソス論	未開講 1・2・3・4①②		2						兼1 休講のため(29)
	哲学への招待	1・2・3・4③④		2						兼1
	哲学演習	1・2・3・4③④		2						兼1 }カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
	哲学入門	1・2・3・4③～④		2						兼2 }
	日本近代文学D	未開講 1・2・3・4①②		2						兼1 休講のため(29)
	日本近代文学F	1・2・3・4①		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	日本古典文学K	未開講 1・2・3・4①②		2						兼1 休講のため(29)
	日本古典文学N	未開講 1・2・3・4③④		2						兼2 休講のため(29)
	日本語教育I-A	1・2・3・4①②		2						兼1
	日本語教育I-B	1・2・3・4③④		2						兼1
	日本語教育II-A	未開講 1・2・3・4①②		2						兼1 隔年開講のため(29)
	日本語教育II-B	未開講 1・2・3・4③④		2						兼1 隔年開講のため(29)
	日本文化史	1・2・3・4①		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	日本文化論	1・2・3・4③④		2						兼1 担当教員の変更(29)
	日本文化論演習B	未開講 1・2・3・4③④		2						兼1 休講のため(29)
	乳幼児心理学	1・2・3・4③④		2						兼1
	認知と行動	1・2・3・4①②		2						兼1
	紛争の心理学	1・2・3・4③④		2						兼1
	文学D	1・2・3・4③④		2						兼1
	文学読解演習	1・2・3・4③～④		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	平家物語と琵琶語り	1・2・3・4②		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	領域融合・超域科目A	1・2・3・4①②		2						兼1 担当教員の変更(29)
	領域融合・超域科目B	未開講 1・2・3・4③④		2						兼1 休講のため(29)
	領域融合・超域科目C	1・2・3・4①～②		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	領域融合・超域科目E	未開講 1・2・3・4③④		2						兼1 休講のため(29)
	領域融合・超域科目G	未開講 1・2・3・4③④		2						兼5 休講のため(29)
	領域融合・超域科目I	未開講 1・2・3・4③④		2						兼1 休講のため(29)
	領域融合・超域科目J	1・2・3・4③～④		2						兼11 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	領域融合・超域科目N	1・2・3・4①		2						兼12 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	領域融合・超域科目P	1・2・3・4①②		2						兼1 担当教員の変更(29)
	領域融合・超域科目Q	1・2・3・4③～④		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	倫理学入門	1・2・3・4①～②		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	臨床心理学	1・2・3・4①～②		2						兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	臨床心理学入門	未開講 1・2・3・4③④		2						兼1 休講のため(29)
	歴史学A	1・2・3・4①～②		2						兼9 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学C	1・2・3・4③～④		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学D	1・2・3・4①～②		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学G	未開講 1・2・3・4③④		2						兼1 休講のため(29)
	歴史学I	1・2・3・4①②		2						兼1
	歴史学K	未開講 1・2・3・4③④		2						兼1 休講のため(29)
	歴史学P	1・2・3・4①～②		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
歴史学Q	未開講 1・2・3・4③④		2						兼1 休講のため(29)	
歴史学S	1・2・3・4③④		2						兼1	
歴史学V	1・2・3・4③～④		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
歴史学W	1・2・3・4①②		2						兼1 科目の廃止(29)	
和漢混濁文の文学世界	1・2・3・4④		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
教養を考える	1・2・3・4①～②		2						兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
教養教育としての教育学入門	1・2・3・4③		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
現代芸術入門	1・2・3・4①～②		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育に関する授業科目	生命論パラダイムからの美術教育	1・2・3・4①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	美術史	1・2・3・4③④	2							兼1		
	未開講											
	芸術論入門	1・2・3・4①②	2							兼1	休講のため(29)	
	リーガル・システムA	1・2・3・4①②	2							兼10 兼9	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	リーガル・システムB	1・2・3・4①②	2							兼12 兼9	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	日本国憲法B	1・2・3・4①②	2							兼1	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
	日本国憲法D	1・2・3・4③④	2							兼1		
	日本国憲法	1・2・3・4①	2							兼2		
	未開講											
	特殊講義(戦後政治)	1・2・3・4③④	2								兼1	隔年開講のため(29)
	特殊講義(ITと法と経済)	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	特殊講義(コンプライアンス)	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	特殊講義(再生手続)	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	特殊講義(手形小切手法)	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	未開講											
	税法入門	1・2・3・4①②	2								兼1	休講のため(29)
	未開講											
	まちづくり論入門	1・2・3・4③④	2								兼1	休講のため(29)
	アジア経済入門	1・2・3・4①②	2								兼1	
	未開講											
	ロシア政治経済入門	1・2・3・4③④	2								兼1	休講のため(29)
	ゲーム理論への招待	1・2・3・4③	1								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ことばと言語学への誘い	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ユーロ圏経済入門	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	映画を通じた社会の諸相	1・2・3・4②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	英語で学ぶマーケティングの基礎	1・2・3・4②	1								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	英語で学ぶ企業分析入門	1・2・3・4②	1								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	英語による経済数学	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	英語による入門マクロ経済学	1・2・3・4③	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	組織マネジメント論	1・2・3・4③	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	組織行動論入門	1・2・3・4③	1								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	日本の市民社会と市民運動	1・2・3・4④	1								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	医歯学	医学序説Ⅰ	1・2・3・4①②	2							兼1	
		医学序説Ⅱ	1・2・3・4③④	2							兼1	
		健康と医学	1・2・3・4③④	2							兼4	
		未開講										
		メディカルサイエンス	1・2・3・4③④	1							兼1	休講のため(29)
		生命倫理	1・2・3・4③④	1							兼1	
		医事法制	1・2・3・4③④	1							兼1	
		社会保険	1・2・3・4③④	1							兼1	
		病院管理学	1・2・3・4③④	1							兼1	
		医療と画像技術	1・2・3・4③④	2							兼7	
		医学と医療の歴史	1・2・3・4③④	2							兼8 兼7	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		ケアの基本理念と実際	1・2・3・4③④	2							兼10 兼11	担当教員の変更(29)
		先端医学研究概説	1・2・3・4①②	2							兼1	
医療と放射線		1・2・3・4①②	2							兼6		
医療と法		1・2・3・4①②	2							兼8 兼7	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
医療ボランティア論		1・2・3・4③④	1							兼4 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
顔		1・2・3・4③④	2							兼8 兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
健康福祉学入門		1・2・3・4①②	2							兼13 兼14	担当教員の変更(29)	
新潟発福祉学		1・2・3・4③④	2							兼9 兼7	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
「食べる」		1・2・3・4①②	2				2			兼9 兼8	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
医学論文を読む(ジャーナルクラブ)A		1・2・3・4①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
医学論文を読む(ジャーナルクラブ)B		1・2・3・4③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
インターネットチュートリアル		1・2・3・4①～②	1							兼4	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 343	科目	科目 347	科目 6	科目 629	科目	科目 635	
				[2]	[286]	[]	[288]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	コミュニケーション・フランス語C	2	1・2①～②	一般	選択	休講、代替措置無
2	朝鮮語セミナーB	2	1・2③～④	一般	選択	休講、代替措置無
3	スペイン語セミナーA	2	1・2①～②	一般	選択	隔年開講、代替措置無
4	イタリア語セミナーA	2	1・2③～④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
5	コミュニティ・インターンシップ	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
6	文字文化論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
7	表現プロジェクト演習D	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
8	表現プロジェクト演習N	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
9	表現プロジェクト演習P	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
10	ICT活用と価値の情報化A	1	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
11	日本事情人文系B	2	1・2・3・4①②③④	一般	選択	休講、代替措置無
12	ロシア語オプショナルA	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
13	中国語オプショナルA	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
14	技術日本語演習	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
15	社会学とは何か	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
16	人文社会情報論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
17	人文超域科目D	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
18	西洋文化研究演習A	2	1・2・3・4①②	一般	選択	隔年開講、代替措置無
19	知識のパルナッソス論	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
20	日本近代文学D	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
21	日本古典文学K	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
22	日本古典文学N	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
23	日本語教育Ⅱ-A	2	1・2・3・4①②	一般	選択	隔年開講、代替措置無
24	日本語教育Ⅱ-B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
25	日本文化論演習B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
26	領域融合・超域科目B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
27	領域融合・超域科目E	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
28	領域融合・超域科目G	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
29	領域融合・超域科目I	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
30	臨床心理学入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
31	歴史学G	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
32	歴史学K	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
33	歴史学Q	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
34	芸術論入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
35	特殊講義（戦後政治）	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
36	税法入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
37	まちづくり論入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
38	ロシア政治経済入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
39	メディカルサイエンス	1	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	コンピュータ基礎演習	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2	プログラミング基礎演習	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3	地域に生きる思想	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4	物理学入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5	基礎数学A I	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
6	基礎数学A II	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
7	基礎数学B I	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
8	基礎数学B II	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
9	化学実験	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
10	数理基礎演習 I	1	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
11	数理基礎演習 II	1	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
12	コンピュータへの招待	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
13	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
14	エレクトロニクスへの招待	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
15	エレクトロニクス入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
16	くらしと環境	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
17	機能材料化学概論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
18	感性学	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
19	歴史学W	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目及び廃止科目については、教養教育に関する授業科目の見直しの中で、併せて科目新設等も行っているため、教育の質は確保できている。
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{58}{347} = \boxed{16.71} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	639,774 m ²	0 m ²	0 m ²	639,774 m ²			
	運動場用地	95,834 m ²	0 m ²	0 m ²	95,834 m ²			
	小 計	735,608 m ²	0 m ²	0 m ²	735,608 m ²			
	そ の 他	5,479,319 m ²	0 m ²	0 m ²	5,479,319 m ²			
	合 計	6,214,927 m ²	0 m ²	0 m ²	6,214,927 m ²			
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	266,693 m ² (266,693 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	266,693 m ² (266,693 m ²)				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	119室	157室	1,387室	28室 (補助職員 0人)	6室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数					
	農学部 農学科		58 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	「機器・器具」, 「標本」以外は, 大学全体
	農学部	1,618,194 [589,536] (1,618,194 [589,536])	42,757 [23,061] (42,757 [23,061])	14,036 [12,207] (14,036 [12,207])	16,562 (16,562)	4,251 (4,251)	339 (339)	
	計	1,618,194 [589,536] (1,618,194 [589,536])	42,757 [23,061] (42,757 [23,061])	14,036 [12,207] (14,036 [12,207])	16,562 (16,562)	4,251 (4,251)	339 (339)	
(6) 図書館	面 積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数	大学全体				
	18,721 m ²	2,034 席	1,522,000 冊					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	5,651 m ²	武道場, 陸上競技場, 野球場, サッカー・ラグビー場, テニスコート, バレーボールコート, 弓道場, 水泳プール, 厩舎・馬場						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
	経費の見積り	教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を, 申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合, 複数の様式に分ける必要はありません。なお, 「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を, その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は, その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については, 上段に完成年度の予定数値を, 下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては, 変更部分を赤字で見え消し修正するとともに, その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお, 昨年度の報告において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少, 建築計画の遅延)がある場合には, 「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	新潟大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍			
人文学部 人文学科	4	225	3年次 6	912	学士(文学)	1.03	平成22年度	新潟市西区 五十嵐2の 町8050番地	
教育学部					学士			同上	
学校教員養成課程	4	220	-	880	(教育学)	1.03	平成20年度		
学習社会ネットワーク課程	4	-	-	-	(人間科学)	-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
生活科学課程	4	-	-	-	(生活科学)	-	平成20年度		平成29年度より 学生募集停止
健康スポーツ科学課程	4	-	-	-	(健康スポーツ科学)	-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
芸術環境創造課程	4	-	-	-	(芸術)	-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
法学部					学士(法学)			同上	
法学科	4	180	3年次 5	730		1.03	平成16年度		
経済学部					学士(経済学)			同上	
経済学科(昼間コース)	4	160	3年次 10	660		1.02	平成6年度		
経済学科(夜間主コース)	4	25	-	100		1.00	平成6年度		
経営学科(昼間コース)	4	105	3年次 5	430		1.07	平成6年度		
経営学科(夜間主コース)	4	15	-	60		1.08	平成6年度		
理学部					学士(理学)			同上	
理学科	4	200		820		1.08	平成29年度		
数学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
物理学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
化学科	4	-	3年次 10	-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
生物学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
地質科学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
自然環境科学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
医学部					学士			新潟市中央 区旭町通1 番町757番 地	
医学科	6	122	2年次 5	753	(医学)	1.00	昭和26年度		
保健学科								新潟市中央 区旭町通2 番町746番 地	
看護学専攻	4	80	3年次 20 学科共通	320	(看護学)	1.01	平成11年度		
放射線技術科学専攻	4	40		160	(保健学)	1.00	平成11年度		
検査技術科学専攻	4	40		160	(保健学)	1.00	平成11年度		
				40	学科共通				
歯学部					学士			新潟市中央 区学校町通 2番町5274 番地	
歯学科	6	40	3年次 5	260	(歯学)	1.00	昭和40年度		
口腔生命福祉学科	4	20	3年次 6	92	(口腔保健福祉学)	1.02	平成16年度		

既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
工学部					学士（工学）			新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
工学科	4	530		2160		1.03	平成29年度		
機械システム工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
情報工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
福祉人間工学科	4	-	3年次20	-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
化学システム工学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より学生募集停止
建設学科	4	-		-		-	平成元年度		平成29年度より学生募集停止
機能材料工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
農学部					学士（農学）			同上	
農学科	4	175		720		1.06	平成29年度		
農業生産科学科	4	-		-		-	平成3年度		平成29年度より学生募集停止
応用生物化学科	4	-	3年次10学部共通	-		-	平成3年度		平成29年度より学生募集停止
生産環境科学科	4	-		-		-	平成3年度		平成29年度より学生募集停止
創生学部					学士（学術）			同上	
創生学修課程	4	65		260		1.09	平成29年度		
大学の名称	新潟大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
教育学研究科	年	人	年次	人		倍		同上	
修士課程									
学校教育専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	昭和59年度		平成29年度より学生募集停止
教科教育専攻	2	-	-	-		-	昭和59年度		平成29年度より学生募集停止
専門職学位課程					教職修士（専門職）				
教育実践開発専攻	2	15	-	30		1.16	平成28年度		
現代社会文化研究科								同上	
博士課程（前期2年の課程）									
現代文化専攻	2	10	-	20	修士（文学），修士（学術）	1.35	平成24年度		
社会文化専攻	2	20	-	40	修士（文学），修士（学術）	0.80	平成24年度		
法政社会専攻	2	10	-	20	修士（法学），修士（行政学），修士（学術）	0.35	平成24年度		
経済経営専攻	2	20	-	40	修士（経済学），修士（経営学），修士（公共経営学），修士（学術）	0.90	平成24年度		
博士課程（後期3年の課程）									
人間形成研究専攻	3	6	-	18	博士（学術），博士（文学），博士（教育学）	1.33	平成24年度		
共生文化研究専攻	3	7	-	21	博士（学術），博士（文学）	1.04	平成24年度		
共生社会研究専攻	3	7	-	21	博士（学術），博士（法学），博士（経済学）	0.47	平成24年度		

既設学部等の名称	修業年限	入定 学員	編入学 定員	収定 容員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
自然科学研究科								同上	
博士課程 (前期2年の課程) 数理物質科学専攻	2	63	-	126	修士(学術), 修士(理学)	0.89	平成22年度		
材料生産システム専攻	2	143	-	286	修士(学術), 修士(工学)	1.00	平成16年度		
電気情報工学専攻	2	122	-	244	修士(学術), 修士(工学)	1.06	平成22年度		
生命・食料科学専攻	2	70	-	140	修士(学術), 修士(理学), 修士(農学)	0.89	平成16年度		
環境科学専攻	2	89	-	178	修士(学術), 修士(理学), 修士(工学), 修士(農学)	0.85	平成22年度		
博士課程 (後期3年の課程) 数理物質科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学)	0.79	平成22年度		
材料生産システム専攻	3	16	-	48	博士(学術), 博士(工学)	0.28	平成16年度		
電気情報工学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(工学)	0.30	平成22年度		
生命・食料科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学), 博士(農学)	0.61	平成16年度		
環境科学専攻	3	15	-	45	博士(学術), 博士(理学), 博士(工学), 博士(農学)	0.82	平成22年度		
保健学研究科									
博士課程 (前期2年の課程) 保健学専攻	2	20	-	40	博士(保健学)	0.97	平成16年度	新潟市中央区旭町通2番町746番地	
博士課程 (後期3年の課程) 保健学専攻	3	6	-	18	修士(保健学)	0.99	平成19年度		
医歯学総合研究科									
修士課程 医科学専攻	2	20	-	40	修士(医科学)	0.67	平成15年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
博士課程 (前期2年の課程) 口腔生命福祉学専攻	2	6	-	12	博士(口腔保健福祉学)	0.58	平成20年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	
博士課程 (後期3年の課程) 口腔生命福祉学専攻	3	3	-	9	博士(口腔保健福祉学)	1.22	平成22年度		
博士課程 分子細胞医学専攻	4	22	-	88	博士(医学), 博士(学術)	1.04	平成13年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
生体機能調整医学専攻	4	37	-	148	博士(医学), 博士(学術)	1.06	平成13年度		
地域疾病制御医学専攻	4	14	-	56	博士(医学), 博士(学術)	0.35	平成13年度		
口腔生命科学専攻	4	28	-	112	博士(歯学), 博士(学術)	0.97	平成13年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	
技術経営研究科									
専門職学位課程 技術経営専攻	2	-	-	-	技術経営修士(専門職)	-	平成18年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成29年度より 学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	教授	伊藤 紀美子	平成29年4月	農学入門Ⅰ 生命を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物化学Ⅱ 生物化学実験 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 細胞分子生物学					農学入門Ⅰ 農学入門Ⅱ 生命を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物化学Ⅱ 生物化学実験 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 細胞分子生物学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	教授	城 斗志夫	平成29年4月	農学入門Ⅰ 食と健康の科学 生命を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 食品化学 生物化学実験 食品衛生学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 基礎生物学 「食べる」					農学入門Ⅰ 食と健康の科学 生命を知る 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 食品化学 生物化学実験 食品衛生学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 基礎生物学 「食べる」	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	教授	西海 理之	平成29年4月	農学入門Ⅰ 食と健康の科学 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物学実験 畜産食品学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 畜産食品製造学 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 基礎生物学 「食べる」					農学入門Ⅰ 農学入門Ⅱ 食と健康の科学 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物学実験 畜産食品学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 畜産食品製造学 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 基礎生物学 「食べる」	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	教授	野中 昌法	平成29年4月	土と水						
専	教授	三ツ井 敏明	平成29年4月	農学入門Ⅰ 生命を知る 科学英語演習 海外語学研修 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物化学Ⅰ 生物化学実験 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 酵素化学 基礎化学 スタディ・スキルズA2					農学入門Ⅰ 生命を知る 科学英語演習 海外語学研修 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物化学Ⅰ 生物化学実験 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 酵素化学 基礎化学 スタディ・スキルズA2	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	森井 俊廣	平成29年4月	新潟の農林業						
専	教授	紙谷 智彦	平成29年4月	地域交流サテライト実習						
専	教授	関島 恒夫	平成29年4月	農学入門Ⅱ 土と水 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 環境統計学 生態系管理演習及び実習 野生動物生態学実習 野生動物生態学 トキをシンボルとした自然再生						
専	教授	中田 誠	平成29年4月	農学入門Ⅱ 土と水 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 育林系演習及び実習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 基礎地学 温暖化メカニズム・影響学 環境統計学 森林環境論 雪水防災学 野生動物生態学実習						
専	教授	中野 和弘	平成29年4月	農業資源を知る 地域交流サテライト実習 食料環境工学						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	教授	眞口 秀夫	平成29年4月	生態系を知る キャリアビジョン研修 地域交流サテライト実習 基礎農力 応用農力 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 持続可能な森林経営演習 育林系演習及び実習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 技術者倫理・自然環境関連法規 森林再生学 森林保全学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習					農学入門Ⅰ 農学入門Ⅱ 生態系を知る キャリアビジョン研修 地域交流サテライト実習 基礎農力 応用農力 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 持続可能な森林経営演習 育林系演習及び実習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 技術者倫理・自然環境関連法規 森林再生学 森林保全学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習 1・2年生対象・長期・企業実践型 プログラムⅠ 1・2年生対象・長期・企業実践型 プログラムⅡ スタディ・スキルズAc スタディ・スキルズAb スタディ・スキルズAa	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	末吉 邦	平成29年4月	農学入門Ⅰ 生命を知る 地域交流サテライト実習 科学英語演習 グローバル農力 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 植物栄養生理学 分析化学実験(農) 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 肥料学 基礎化学 グローバル防災・復興学						
専	教授	高橋 能彦	平成29年4月	基礎農林学実習 土と水 科学英語演習 グローバル農力 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 栽培環境学 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅰ 植物生産学実験実習Ⅲ グローバル防災・復興学					基礎農林学実習 土と水 科学英語演習 グローバル農力 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 栽培環境学 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅰ 植物生産学実験実習Ⅲ グローバル防災・復興学 新潟の農林業	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	崎尾 均	平成29年4月	基礎農林学実習 生態系を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 育林系演習及び実習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 樹木学 森林再生学 野生動植物生態学実習 森・里・海フィールド実習						
専	教授	福岡 浩	平成29年4月	グローバル農力 グローバル防災・復興学					科学英語演習 グローバル農力 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 災害・復興科学演習及び実習 グローバル防災・復興学 斜面災害論 Japanese Experiences from Various Perspectives	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	准教授	板野 志郎	平成29年4月	生態系を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 動物生産学概論 基礎動植物生産学実験 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 農業統計学 動物衛生福祉学 草地生態学 牧場実習 動物生産学実験実習Ⅲ 動物生産学実験実習Ⅳ					生態系を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 動物生産学概論 基礎動植物生産学実験 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 農業統計学 動物衛生福祉学 草地生態学 牧場実習 動物生産学実験実習Ⅲ 動物生産学実験実習Ⅳ 基礎生物学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	佐野 義孝	平成29年4月	生命を知る 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 植物ウイルス学 基礎動植物生産学実験 植物病理学 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 植物生産実地見学 植物生産学実験実習Ⅰ 植物生産学実験実習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅲ 植物生産学実験実習Ⅳ					生命を知る 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 植物ウイルス学 基礎動植物生産学実験 植物病理学 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 植物生産実地見学 植物生産学実験実習Ⅰ 植物生産学実験実習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅲ 植物生産学実験実習Ⅳ 基礎生物学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	杉山 稔恵	平成29年4月	農学入門Ⅱ 生命を知る 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 動物生産学概論 基礎動植物生産学実験 動物解剖生理学 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 動物衛生福祉学 牧場実習 動物生産学実験実習Ⅰ スタディ・スキルズA1					農学入門Ⅱ 生命を知る 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 動物生産学概論 基礎動植物生産学実験 動物解剖生理学 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 動物衛生福祉学 牧場実習 動物生産学実験実習Ⅰ 基礎生物学 スタディ・スキルズA+ トキをシンボルとした自然再生	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	平泉 光一	平成29年4月	農業資源を知る 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 基礎農業経済学演習 環境保全型農業論 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 農業経営学 農業経済学演習Ⅱ 農業経済学演習Ⅲ 農業経済学演習Ⅳ						
専	准教授	渡邊 肇	平成29年4月	農学入門Ⅱ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 作物学概論 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 作物学Ⅰ 植物生産学実験実習Ⅰ 植物生産学実験実習Ⅲ	専	教授	岡崎 桂一	平成29年4月	農学入門Ⅱ	平成29年3月 渡邊准教授退職のため 平成29年度より担当教員を変更(29) 「作物学Ⅰ」後任未定。 他に「作物学Ⅱ」を担当する教員が1名いるため、支障はない。 平成29年4月から非常勤講師として授業を担当(29)
				専	教授	西村 実	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 作物学概論 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ		
						後任未定		作物学Ⅰ		
				専	教授	西村 実	平成29年4月	植物生産学実験実習Ⅰ 植物生産学実験実習Ⅲ		
				兼任	講師	渡邊 肇	平成29年4月	土と水		
専	准教授	大竹 憲邦	平成29年4月	農学入門Ⅰ 土と水 生命を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 分析化学(農) 分析化学実験(農) 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 植物環境応答学 生物統計学 基礎物理学						
専	准教授	佐藤 努	平成29年4月	農学入門Ⅰ 生命を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 有機化学(農) 有機化学実験(農) 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 生物有機化学 基礎化学						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	准教授	杉本 華幸	平成29年4月	生命を知る 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 遺伝子工学 微生物学実験 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 応用微生物学 基礎化学						
専	准教授	鈴木 一史	平成29年4月	農学入門Ⅰ 生命を知る 地域交流サテライト実習 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 微生物学 微生物学実験 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 分子微生物学 基礎化学						
専	准教授	中井 博之	平成29年4月	農学入門Ⅰ 食と健康の科学 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物化学実験 農産食品学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 基礎化学				農学入門Ⅰ 食と健康の科学 地域交流サテライト実習 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物化学実験 農産食品学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 基礎化学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)	
専	准教授	原 崇	平成29年4月	農学入門Ⅰ 食と健康の科学 生命を知る 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物化学実験 免疫学概論 食品機能学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 基礎化学						
専	准教授	原田 直樹	平成29年4月	土と水 生態系を知る 科学英語演習 海外語学研修 グローバル農力 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 土壌学概論 分析化学(農) 分析化学実験(農) 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 土壌生化学 基礎地学 グローバル防災・復興学						
専	准教授	藤村 忍	平成29年4月	農学入門Ⅰ 新潟の農林業 食と健康の科学 地域交流サテライト実習 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物学実験 生物統計学 動物栄養学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 栄養生化学 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 スタディ・スキルズA2				農学入門Ⅰ 新潟の農林業 食と健康の科学 地域交流サテライト実習 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 生物学実験 生物統計学 動物栄養学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 栄養生化学 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 スタディ・スキルズA2	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
専	准教授	三亀 啓吾	平成29年4月	農学入門Ⅰ 生命を知る 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 植物成分化学 有機化学実験(農) 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 植物バイオマス利用科学 基礎化学						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	准教授	アンドリュウ・ウイタカ	平成29年4月	土と水 科学英語演習 技術コミュニケーション入門 海外語学研修 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 測量学実習(農) 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 流域水文学						
専	准教授	権田 豊	平成29年4月	農学入門Ⅱ 土と水 地域交流サテライト実習 科学英語演習 グローバル農力 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 測量学実習(農) 環境モデリング入門 フォレスター入門 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 基礎地学 グローバル防災・復興学 環境砂防学 災害・復興科学演習及び実習 防災系演習及び実習					農学入門Ⅰ 農学入門Ⅱ 土と水 地域交流サテライト実習 科学英語演習 グローバル農力 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 測量学実習(農) 環境モデリング入門 フォレスター入門 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 基礎地学 グローバル防災・復興学 環境砂防学 災害・復興科学演習及び実習 防災系演習及び実習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	坂田 寧代	平成29年4月	農学入門Ⅱ 新潟の農林業 土と水 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 農村空間デザイン学 環境デザイン入門 農地と水利用 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 農村空間デザイン演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 技術者倫理・自然環境関連法規						
専	准教授	鈴木 哲也	平成29年4月	農学入門Ⅱ 土と水 農業資源を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 環境デザイン入門 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 環境材料工学 水土環境工学実験 水土環境工学演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 基礎物理学 構造デザイン工学						
専	准教授	長谷川 英夫	平成29年4月	土と水 農業資源を知る 科学英語演習 海外語学研修 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 精密農業工学 バイオマスエネルギー論 環境デザイン入門 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 生物生産工学実験 生物生産工学演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 基礎物理学 環境統計学						
専	准教授	村上 拓彦	平成29年4月	新潟の農林業 地域交流サテライト実習 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フォレスター入門 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 持続可能な森林経営演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 基礎地学 GIS・リモートセンシング演習 リモートセンシング 環境統計学 技術者倫理・自然環境関連法規 流域環境GIS トキをシンボルとした自然再生					新潟の農林業 地域交流サテライト実習 学科インターンシップ 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フォレスター入門 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 持続可能な森林経営演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 基礎地学 GIS・リモートセンシング演習 リモートセンシング 環境統計学 技術者倫理・自然環境関連法規 流域環境GIS トキをシンボルとした自然再生	担当教員を変更(29)
専	助教	望月 翔太	平成29年4月						地理情報システム(GIS)概論・演習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	准教授	元永 佳孝	平成29年4月	農学入門Ⅰ 食と健康の科学 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 食品工学 食品科学演習Ⅰ 食品科学演習Ⅱ 食品・農業情報工学 食品科学概論 食品科学プログラム実地見学 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 環境統計学						
専	准教授	吉川 夏樹	平成29年4月	農学入門Ⅱ 土と水 地域交流サテライト実習 学科インターンシップ 科学英語演習 グローバル農力 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 環境モデリング入門 環境デザイン入門 農地と水利用 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 水土環境工学実験 水土環境工学演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 基礎物理学 グローバル防災・復興学 環境統計学 水環境工学 流域環境GIS					農学入門Ⅱ 土と水 地域交流サテライト実習 学科インターンシップ 科学英語演習 グローバル農力 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 環境モデリング入門 環境デザイン入門 農地と水利用 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 水土環境工学実験 水土環境工学演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 基礎物理学 グローバル防災・復興学 環境統計学 水環境工学 流域環境GIS 新潟の農林業 地理情報システム (GIS) 概論・応用演習	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	森口 喜成	平成29年4月	新潟の農林業 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 育林系演習及び実習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 森林遺伝育種学 森林再生学 野生植物生態学 野生動物植物生態学実習						
専	准教授	韓 東生	平成29年4月	農学入門Ⅱ 基礎農林学実習 新潟の農林業 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 植物生産学概論 基礎動物生産学実験 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅳ						
専	准教授	本間 航介	平成29年4月	基礎農林学実習 生態系を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習 フィールド安全論 環境政策論 生態系管理演習及び実習 野生植物生態学 野生動物植物生態学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 森・里・海フィールド実習						
					専	助教	金古 堅太郎	平成29年4月	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					専	助教	大谷 真広	平成29年4月	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	助教	伊藤 亮司	平成29年4月	新潟の農林業 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 基礎農業経済学演習 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 農産物流通論 農業協同組合論 農業経済学演習Ⅰ 農業経済学演習Ⅱ 農業経済学演習Ⅲ 農業経済学演習Ⅳ 環境政策論						

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	助教	古澤 慎一	平成29年4月	農学入門Ⅱ 農業資源を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 食料資源経済学 基礎農業経済学演習 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 農業統計学 農業経済学演習Ⅰ 農業経済学演習Ⅱ 農業経済学演習Ⅲ 農業経済学演習Ⅳ スタディ・スキルズA1					農学入門Ⅱ 農業資源を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 食料資源経済学 基礎農業経済学演習 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 農業統計学 農業経済学演習Ⅰ 農業経済学演習Ⅱ 農業経済学演習Ⅲ 農業経済学演習Ⅳ スタディ・スキルズA1	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	助教	山城 秀昭	平成29年4月	生命を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 動物発生生殖学 動物遺伝増殖学 動物生産学概論 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 動物衛生福祉学 牧場実習 動物生産学実験実習Ⅰ 動物生産学実験実習Ⅱ						
専	助教	深井 英吾	平成29年4月	農学入門Ⅱ 農業資源を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 植物遺伝学 基礎動植物生産学実験 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅳ					農学入門Ⅱ 農業資源を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 植物遺伝学 基礎動植物生産学実験 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅳ 基礎生物学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	助教	粟生田 忠雄	平成29年4月	土と水 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 環境地学 水士環境工学実験 水士環境工学演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 土壌工学 平和を考えるB(平和を考える in 新潟)					土と水 地域交流サテライト実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 環境地学 水士環境工学実験 水士環境工学演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 土壌工学 平和を考えるB	科目名の変更(29)
専	助教	稲葉 一成	平成29年4月	土と水 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 測量学(農) 測量学実習(農) 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 水士環境工学実験 水士環境工学演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 土壌工学 スタディ・スキルズA3					土と水 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 測量学(農) 測量学実習(農) 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 水士環境工学実験 水士環境工学演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 土壌工学 スタディ・スキルズA3	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	助教	大橋 慎太郎	平成29年4月	農学入門Ⅱ 農業資源を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 食料環境工学 バイオマスエネルギー論 測量学実習(農) 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ 生物生産工学実験 生物生産工学演習 エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ						
専	助教	望月 翔太	平成29年4月	新潟の農林業 環境モデリング入門 GIS・リモートセンシング演習 流域環境GIS				平成29年4月	新潟の農林業 環境モデリング入門 GIS・リモートセンシング演習	担当教員を変更(29)
	専	准教授	村上 拓彦	平成29年4月	流域環境GIS GIS・リモートセンシング演習 トキをシンボルとした自然再生					教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	助教	吉田 智佳子	平成29年4月	基礎農林学実習 農業資源を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 動物生産学概論 基礎動物生産学実験 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 乳牛生産管理 動物衛生福祉学 牧場実習 動物生産学実験実習Ⅲ 動物生産学実験実習Ⅳ 研究者の仕事と生活	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	基礎農林学実習 農業資源を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 動物生産学概論 基礎動物生産学実験 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ 乳牛生産管理 動物衛生福祉学 牧場実習 動物生産学実験実習Ⅲ 動物生産学実験実習Ⅳ 研究者の仕事と生活	担当教員を変更(29)
専	助教	阿部 晴恵	平成29年4月	基礎農林学実習 生態系を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ エンジニアリング・デザイン演習 フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 希少生物保全学 野生動物植物生態学実習 森・里・海フィールド実習						
兼任	教授	中野 優	平成29年4月	農学入門Ⅰ 生命を知る 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 応用生命科学実験 応用生命科学演習Ⅰ 応用生命科学演習Ⅱ 植物細胞工学 花卉園芸学 生物資源科学演習Ⅰ 生物資源科学演習Ⅱ						
兼任	教授	井上 誠	平成29年4月	食と健康の科学 「食べる」						
兼任	教授	河島 克久	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習 フィールド安全論 雪氷防災学 基礎雪水学						
兼任	教授	安東 宏徳	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 海洋フィールド生物学実習 系統分類学 水圏生態学 森・里・海フィールド実習						
兼任	教授	松岡 史郎	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 環境分析化学 地球環境化学 化学基礎B グリーンケミストリー入門						
兼任	教授	永田 尚志	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	兼任	准教授	岸本 圭子	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	担当教員を変更(29)
兼任	教授	湯川 靖彦	平成29年4月	環境政策論 化学基礎B						
兼任	教授	渡邊 登	平成29年4月	環境政策論 平和を考えるA 社会的思考法						
兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	考える葦の冒険 感性学 知識のバルナツス論 領域融合・超域科目A					考える葦の冒険 感性学 知識のバルナツス論 領域融合・超域科目A 感情と表象 人文系展開科目A	科目の廃止(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	桑原 聡	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語セミナーC 日本文化入門1					ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語セミナーC 日本文化入門1 ドイツ語インテンシブⅡ	クォーター制移行による変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による変更(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	齋藤 陽一	平成29年4月	ロシア語ベーシックⅡ 表現プロジェクト演習J 演劇入門 西洋文化研究演習A					ロシア語ベーシックⅡ 表現プロジェクト演習J 演劇入門 西洋文化研究演習A 西洋文化研究演習B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	白石 典之	平成29年4月	地域を探る					地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学C	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	鈴木 光太郎	平成29年4月	キャリアデザイン 感情と表象 感性学 認知と行動 領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目G	兼任 講師	萱場 和彰	平成29年4月	キャリアデザイン	感情と表象 感性学 認知と行動 領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29) 科目の廃止(29) 担当教員を変更(29)
兼任	教授	高橋 秀樹	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ(5)(文学論) 外国語スペシャルA 外国語スペシャルB 外国語スペシャルC 外国語セミナーA 外国語セミナーB 外国語セミナーC 外国語セミナーD 外国語セミナーE 外国語セミナーF ダブルホーム活動演習 文学文化論 表現プロジェクト演習F 日本文化入門1 外国語アネックスA 外国語アネックスB 外国語アネックスC 人文超域科目D					外国語ベーシックⅠ(5)(文学論) 外国語スペシャルA 外国語スペシャルB 外国語スペシャルC 外国語セミナーA 外国語セミナーB 外国語セミナーC 外国語セミナーD 外国語セミナーE 外国語セミナーF ダブルホーム活動演習 文学文化論 表現プロジェクト演習F 日本文化入門1 外国語アネックスA 外国語アネックスB 外国語アネックスC 人文超域科目D 外国語ベーシックⅠ-13a(古典古代ギリシア語) 外国語ベーシックⅠ-13b(古代ローマ帝国ラテン語) 外国語ベーシックⅠ-14a(古代ローマ帝国ラテン語) 外国語ベーシックⅠ-14b(古典古代ギリシア語) 古代エジプト神聖文字文A 古代エジプト神聖文字文B 古代ローマ帝国ラテン語A 古代ローマ帝国ラテン語B 古典古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語B ダブルホーム活動入門 西洋カリグラフィーA 西洋カリグラフィーB 歴史学A	クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	中村 潔	平成29年4月	音楽R						
兼任	教授	橋本 博文	平成29年4月	地域を探る 平和を考えるA					地域を探る 平和を考えるA 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	原 直史	平成29年4月	地域を探る 近世越後諸地域の歴史と社会					地域を探る 近世越後諸地域の歴史と社会 文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ 人文系展開科目D 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	外国語ベーシック I (2) 独語西語露語 ロシア語インテンシブ I 感情と表象 ロシア語オプショナルA 感性学 文学D 領域融合・超域科目 A					外国語ベーシック I (2) 独語西語露語	クォーター制移行による変更 (29)
					兼任	講師	A. ブラウン	平成29年4月	ロシア語インテンシブ I	担当教員を変更 (29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	感情と表象 ロシア語オプショナルA 感性学 文学D 領域融合・超域科目 A	科目の廃止 (29)
									外国語ベーシック I-9b (ロシア語) 外国語ベーシック I-10a (ロシア語) ロシア語インテンシブ II ロシア語セミナー A 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	松井 克浩	平成29年4月	ダブルホーム活動演習 平和を考える A 感情と表象 感性学 現代社会論 領域融合・超域科目 A					ダブルホーム活動演習 平和を考える A 感情と表象 感性学 現代社会論 領域融合・超域科目 A	科目の廃止 (29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目 A	担当教員を変更 (29)
									新潟での企業理念と経営戦略 ダブルホーム活動入門 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	矢田 俊文	平成29年4月	地域を探る				地域を探る 人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J 歴史学 A	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)	
兼任	教授	鈴木 正美	平成29年4月	ロシア語インテンシブ II ロシア語セミナー A 表現プロジェクト演習 H	兼任	講師	A. ブラウン	平成29年4月	ロシア語インテンシブ II	担当教員を変更 (29)
					兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	ロシア語セミナー A	担当教員を変更 (29)
									表現プロジェクト演習 H ロシア語インテンシブ I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	教授	原田 健一	平成29年4月	表現プロジェクト演習 I 人文社会情報論				表現プロジェクト演習 I 人文社会情報論 応用情報論	教育課程の充実のため科目を追加 (29)	
兼任	教授	中林 隆之	平成29年4月	地域を探る 地域から文化を考える				地域を探る 地域から文化を考える 人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J 歴史学 A 歴史学 D	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)	
兼任	教授	石野 好一	平成29年4月	フランス語インテンシブ I フランス語インテンシブ II				フランス語インテンシブ I フランス語インテンシブ II フランス語インテンシブ I 2 フランス語インテンシブ II 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)	
兼任	教授	堀 竜一	平成29年4月	感情と表象 感性学 日本近代文学 D 領域融合・超域科目 A					感情と表象 感性学 日本近代文学 D 領域融合・超域科目 A	科目の廃止 (29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目 A	担当教員を変更 (29)
				人文系展開科目 C 日本近代文学 F 領域融合・超域科目 N	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)					
兼任	教授	成田 圭市	平成29年4月	アカデミック英語 (リーディング) アカデミック英語 (ライティング)					アカデミック英語 (リーディング)	クォーター制移行による変更 (29)
									アカデミック英語 (ライティング)	クォーター制移行による変更 (29)
									アカデミック英語 R 1	クォーター制移行による科目の追加 (29)
									アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による科目の追加 (29)
									アカデミック英語 W	クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	教授	松沢 伸二	平成29年4月	アカデミック英語 (リーディング) アカデミック英語 (ライティング)					アカデミック英語 (リーディング)	クォーター制移行による変更 (29)
									アカデミック英語 (ライティング)	クォーター制移行による変更 (29)
									アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29)
										クォーター制移行による変更 (29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	加藤 茂夫	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語 R1 アカデミック英語 R2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	長谷川 敬三	平成29年4月	くらしと数理	兼任	准教授	伏木 忠義	平成29年4月	くらしと数理 情報教育論	担当教員を変更(29) 教育上の効果をもとめため担当教員を追加(29)
兼任	教授	垣水 修	平成29年4月	くらしと数理						
兼任	教授	藤林 紀枝	平成29年4月	地学C(マグマと火山)						
兼任	教授	篠田 邦彦	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I 健康スポーツ科学実習 II(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習 II(スキー I) 健康スポーツ科学実習 II(スキー II) 健康スポーツ科学実習 II(バドミントン)						
兼任	教授	八坂 剛史	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 II(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習 II(バレーボール) 健康スポーツ科学実習 II(スキー I) 健康スポーツ科学実習 II(スキー II) 健康スポーツ科学実習 II(トレーニング)	兼任	教授	牛山 幸彦	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 II(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習 II(バレーボール) 健康スポーツ科学実習 II(スキー I) 健康スポーツ科学実習 II(スキー II) 健康スポーツ科学実習 II(トレーニング)	担当教員を変更(29)
兼任	教授	小林 日出至郎	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I 健康スポーツ科学実習 II(剣道) 健康スポーツ科学講義	兼任	講師	鈴木 秀知	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I 健康スポーツ科学実習 II(剣道) 健康スポーツ科学講義	担当教員を変更(29)
兼任	教授	佐藤 哲夫	平成29年4月	芸術論入門						
兼任	教授	岡村 浩	平成29年4月	ビジネス書道入門 日本文化論						
兼任	教授	横山 知行	平成29年4月	臨床心理学入門					臨床心理学入門 臨床心理学	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	松井 賢二	平成29年4月	ダブルホーム活動演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門					ダブルホーム活動演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門 リーダーシップ基礎演習	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	鈴木 正朝	平成29年4月	リーガル・システムB 医療と法	兼任	教授	稲田 隆司	平成29年4月	リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
					兼任	講師	橋口 祐介	平成29年4月	医療と法	担当教員を変更(29)
兼任	教授	渡辺 豊	平成29年4月	リーガル・システムB	兼任	教授	丹羽 正夫	平成29年4月	リーガル・システムB 新潟発福祉学	担当教員を変更(29) 教育上の効果をもとめため担当教員を追加(29)
兼任	教授	梅津 昭彦	平成29年4月	リーガル・システムA						
兼任	教授	稲田 隆司	平成29年4月	リーガル・システムA	兼任	准教授	大島 梨沙	平成29年4月	リーガル・システムA リーガル・システムB	担当教員を変更(29) 教育上の効果をもとめため担当教員を追加(29)
兼任	教授	本間 一也	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	兼任	准教授	石畝 剛士	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	担当教員を変更(29)
兼任	教授	石崎 誠也	平成29年4月	リーガル・システムB					リーガル・システムB 日本国憲法	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	教授	沢田 克己	平成29年4月	リーガル・システムA						
兼任	教授	國谷 知史	平成29年4月	リーガル・システムA						
兼任	教授	真水 康樹	平成29年4月	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー III リーガル・システムB	兼任	准教授	福吉 晃	平成29年4月	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー III リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	教授	駒宮 史博	平成29年4月	リーガル・システムB	兼任	准教授	神田 豊隆	平成29年4月	リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	教授	田村 秀	平成29年4月	リーガル・システムB						
兼任	教授	田中 伸至	平成29年4月	リーガル・システムB 医療と法						
兼任	教授	上村 都	平成29年4月	リーガル・システムB						
兼任	教授	上山 泰	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	兼任	講師	牧 佐智代	平成29年4月	リーガル・システムA	担当教員を変更(29)
					兼任	准教授	栗田 佳泰	平成29年4月	医療と法 日本事情社会系A	担当教員を変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	澤村 明	平成29年4月	まちづくり論入門					まちづくり論入門 新潟産業フィールドワーク Japanese Experiences from Various Perspectives 映画を通じた社会の諸相 日本の市民社会と市民運動	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	朱 継征	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅠⅦ 中国語スタンダードⅡⅦ 中国語スタンダードⅠⅢ 中国語スタンダードⅡⅢ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	永井 雅人	平成29年4月	情報処理概論 AⅠ 情報処理概論 AⅡ						
兼任	教授	恩田 公夫	平成29年4月	理工英語読解 発展英語					理工英語読解 発展英語 アカデミック英語 RⅠ アカデミック英語 RⅡ 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	辻 照彦	平成29年4月	アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 発展英語					アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 発展英語 アカデミック英語 RⅠ アカデミック英語 RⅡ アカデミック英語 W 共通英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	大竹 芳夫	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 アカデミック英語 RⅠ アカデミック英語 RⅡ 基礎英語 発展英語 ことばと言語学への誘い	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	浮田 甚郎	平成29年4月	古環境学 地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習 基礎雪氷学						
兼任	教授	田中 環	平成29年4月	台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ						
兼任	教授	羽鳥 理	平成29年4月	代数・幾何の数理						
兼任	教授	松尾 正之	平成29年4月	物理学への招待 B	兼任	講師	後藤 輝孝	平成29年4月	物理学への招待 B	担当教員を変更(29)
兼任	教授	山田 修司	平成29年4月	数学の世界						
兼任	教授	酒井 達也	平成29年4月	生物学—植物 A— 生物学実験 I	兼任	助教	鈴木 詔子	平成29年4月	生物学—植物 A— 生物学実験 I	担当教員を変更(29)
兼任	教授	印南 信宏	平成29年4月	数学基礎 B 数学基礎 BⅠ 数学基礎 BⅡ くらしと数理 基礎数学 BⅠ					数学基礎 B 数学基礎 BⅠ 数学基礎 BⅡ くらしと数理 基礎数学 BⅠ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 科目の廃止(29)
兼任	教授	家富 洋	平成29年4月	統計学基礎 統計学基礎 1 統計学基礎 2					統計学基礎 統計学基礎 1 統計学基礎 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	教授	高澤 栄一	平成29年4月	台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ 地学概論 A 地学実験 C	兼任	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ 地学概論 A 地学実験 C	担当教員を変更(29)
兼任	教授	長谷川 英悦	平成29年4月	グリーンケミストリー入門 化学基礎 C					グリーンケミストリー入門 日本事情自然系 A 化学基礎 C	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	古川 和広	平成29年4月	生活の化学						
兼任	教授	前野 貢	平成29年4月	生物学基礎 B 生物学実験 I					生物学基礎 B 生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	松岡 篤	平成29年4月	地学基礎 B 地学概論 B 地学実験 A					地学基礎 B 地学概論 B 地学実験 A 地学実験 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	宮田 等	平成29年4月	極微の世界					極微の世界 物理学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	渡邊 恵一	平成29年4月	数学基礎A 数学基礎A 1 数学基礎A 2 基礎数学A I 数学の世界	兼任	教授	山田 修司	平成29年4月	数学基礎A- 数学基礎A 1 数学基礎A 2 基礎数学A-I 数学の世界	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 科目の廃止(29) 担当教員を変更(29)
兼任	教授	副島 浩一	平成29年4月	物理学基礎B I 物理学基礎実験						
兼任	教授	内海 利男	平成29年4月	生物学-細胞・分子A- 生物学実験 I					生物学-細胞・分子A- 生物学実験 I 日本事情自然系A DNA入門 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	生駒 忠昭	平成29年4月	化学基礎A 台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー II						
兼任	教授	長東 俊治	平成29年4月	生物学基礎B 生物学実験 I					生物学基礎B 生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	西川 周一	平成29年4月	生物学基礎A 生物学実験 I					生物学基礎A 生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	三浦 毅	平成29年4月	数学基礎A 解析学基礎 1 解析学基礎 2					数学基礎A- 解析学基礎 1 解析学基礎 2	クォーター制移行による変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	俣野 善博	平成29年4月	社会を支える有機化学						
兼任	教授	小島 秀雄	平成29年4月	数学基礎B くらしと数理					数学基礎B くらしと数理	クォーター制移行による変更(29)
兼任	教授	山田 裕	平成29年4月	物質の世界	兼任	教授	吉森 明	平成29年4月	物質の世界	退職のため、担当教員を変更(29)
兼任	教授	サティッシュクマール	平成29年4月	地学基礎A						
兼任	教授	酒泉 満	平成29年4月	生物学基礎B						
兼任	教授	小池 裕司	平成29年4月	物理学基礎B II						
兼任	教授	摂待 力生	平成29年4月	物理学基礎B I						
兼任	教授	大原 謙一	平成29年4月	物理学基礎B I						
兼任	教授	大鳥 範和	平成29年4月	化学基礎B						
兼任	教授	大野 義章	平成29年4月	物理学基礎A I						
兼任	教授	梅林 泰宏	平成29年4月	化学基礎B						
兼任	教授	定方 美恵子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	宮坂 道夫	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	教授	村松 芳幸	平成29年4月	入門医療英語						
兼任	教授	青木 萩子	平成29年4月	医療ボランティア論						
兼任	教授	小林 恵子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	小山 千加代	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	担当教員を変更(29)
兼任	教授	大久保 真樹	平成29年4月	情報リテラシー 医療と画像技術					情報リテラシー 医療と画像技術 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	坂本 信	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線					医療と画像技術 医療と放射線 入門医療英語 医学と医療の歴史	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	関谷 勝	平成29年4月	ケアの基本理念と実際 医療と放射線 医療と法	兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	退職のため、担当教員を変更(29)
					兼任	准教授	李 鎔範	平成29年4月	医療と放射線	
					兼任	教授	樋口 宗史	平成29年4月	医療と法	
兼任	教授	和田 真一	平成29年4月	医療と画像技術 医学と医療の歴史 医療と放射線					医療と画像技術 医学と医療の歴史 医療と放射線 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	笹本 龍太	平成29年4月	医療と放射線						
兼任	教授	高橋 直也	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線						
兼任	教授	岩淵 三哉	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	成田 美和子	平成29年4月	医学と医療の歴史					医学と医療の歴史 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	佐藤 英世	平成29年4月	入門医療英語	兼任	教授	大久保 真樹	平成29年4月	入門医療英語	担当教員を変更(29)
兼任	教授	小山 諭	平成29年4月	医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際					医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	牛木 辰男	平成29年4月	医学序説Ⅰ 医学序説Ⅱ メディカルサイエンス						
兼任	教授	佐藤 昇	平成29年4月	生命倫理 医事法制					生命倫理 医事法制 医学論文を読む(ジャーナルクラブ) A 医学論文を読む(ジャーナルクラブ) B	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	高塚 尚和	平成29年4月	医療と法						
兼任	教授	神吉 智丈	平成29年4月	先端医学研究概説						
兼任	教授	葭原 明弘	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	福島 正義	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	大内 章嗣	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	齋藤 功	平成29年4月	顔 「食べる」						
兼任	教授	小野 和宏	平成29年4月	健康福祉学入門					健康福祉学入門 教養を考える インターネットテュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	大島 勇人	平成29年4月	顔						
兼任	教授	山崎 和久	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	山村 健介	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	高橋 英樹	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟発福祉学						
兼任	教授	泉 健次	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	早崎 治明	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	佐伯 万騎男	平成29年4月	「食べる」					「食べる」 インターネットテュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	小野 高裕	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	加藤 景三	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	教授	木竜 徹	平成29年4月	数理基礎演習Ⅱ 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門					数理基礎演習Ⅱ 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	教授	新田 勇	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	山内 健	平成29年4月	化学実験 機能材料化学概論					化学実験 機能材料化学概論 材料科学概論	科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	安部 隆	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	山崎 達也	平成29年4月	コンピュータへの招待					コンピュータへの招待	科目の廃止(29)
兼任	教授	八木 政行	平成29年4月	機能材料化学概論					機能材料化学概論 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	牛山 幸彦	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(卓球Ⅰ)						
兼任	教授	青木 俊樹	平成29年4月	最先端技術を支える化学Ⅰ						
兼任	教授	阿部 和久	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	大河 正志	平成29年4月	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 エレクトロニクスへの招待					高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	教授	岡崎 篤行	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	小椋 一夫	平成29年4月	エレクトロニクスへの招待					エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)
兼任	教授	加藤 大介	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	金子 隆司	平成29年4月	最先端技術を支える化学Ⅰ						
兼任	教授	兒玉 竜也	平成29年4月	最先端技術を支える化学Ⅰ						
兼任	教授	佐伯 竜彦	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	佐々木 重信	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	教授	佐藤 孝	平成29年4月	異文化と技術 エレクトロニクスへの招待					異文化と技術 エレクトロニクスへの招待 レーザー工学 電気電子工学	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	佐藤 峰夫	平成29年4月	最先端技術を支える化学Ⅰ						
兼任	教授	清水 忠明	平成29年4月	異文化と技術 生活を支える化学技術-化学工学への招待-						
兼任	教授	新保 一成	平成29年4月	エレクトロニクスへの招待					エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	鈴木 孝昌	平成29年4月	異文化と技術 エレクトロニクスへの招待					異文化と技術 エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)
兼任	教授	鈴木 敏夫	平成29年4月	最先端技術を支える化学 I						
兼任	教授	田中 孝明	平成29年4月	機能材料化学概論					機能材料化学概論 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	田邊 裕治	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	谷口 正之	平成29年4月	機能材料化学概論					機能材料化学概論 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	坪井 望	平成29年4月	物理学基礎実験					物理学基礎実験 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	土井 希祐	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	中野 敬介	平成29年4月	コンピュータへの招待					コンピュータへの招待	科目の廃止(29)
兼任	教授	西村 伸也	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	林 豊彦	平成29年4月	日本手話 A 日本手話 B 技術日本語演習						
兼任	教授	福井 聡	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	教授	藤澤 延行	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	前田 義信	平成29年4月	数理基礎演習 I					数理基礎演習 I	科目の廃止(29)
兼任	教授	牧野 秀夫	平成29年4月	コンピュータへの招待					コンピュータへの招待	科目の廃止(29)
兼任	教授	三村 宣治	平成29年4月	物理学基礎 B I 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門					物理学基礎 B I 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止(29)
兼任	教授	山際 和明	平成29年4月	生活を支える化学技術-化学工学への招待-						
兼任	教授	山田 寛喜	平成29年4月	コンピュータへの招待					コンピュータへの招待	科目の廃止(29)
兼任	教授	松原 幸治	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	岡 徹雄	平成29年4月	基礎数理 A I 基礎数理 A II エレクトロニクス入門					基礎数理 A I 基礎数理 A II エレクトロニクス入門 異文化と技術	科目の廃止(29) 教育上の効果をも高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	平元 和彦	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	金 熙潘	平成29年4月	生活を支える化学技術-化学工学への招待-						
兼任	教授	永幡 幸生	平成29年4月	基礎数理 A I 基礎数理 A II					基礎数理 A I 基礎数理 A II 基礎数理 B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	青戸 等人	平成29年4月	コンピュータへの招待					コンピュータへの招待	科目の廃止(29)
兼任	教授	泉宮 尊司	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	退職及び科目の廃止(29)
兼任	教授	武田 直也	平成29年4月	物理学基礎 B I					物理学基礎 B I 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	藤巻 一男	平成29年4月	税法入門						
兼任	教授	中村 隆志	平成29年4月	基礎情報論 領域融合・超域科目 P						
兼任	教授	鳴海 敬倫	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	丸山 健二	平成29年4月	化学基礎 A						
兼任	教授	鈴木 芳樹	平成29年4月	健康と医学						
兼任	教授	赤澤 宏平	平成29年4月	社会保険 病院管理学						
兼任	教授	松原 幸夫	平成29年4月	ボランティア開発論 I ボランティア開発論 II	兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月	ボランティア開発論 I	退職のため、担当教員を変更(29)
					兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月	ボランティア開発論 II	
					兼任	教授	逸見 龍生	平成29年4月	フランス語スタンダード I 5 フランス語スタンダード II 5	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
					兼任	教授	佐藤 康行	平成29年4月	比較地域社会学	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	細田 あや子	平成29年4月	感情と表象 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N 歴史学 A	教育上の効果をも高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	三浦 淳	平成29年4月	国際教養演習 西洋文学 L I 西洋文学 L II 文学読解演習	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	HADLEY GREGORY STUART	平成29年4月	応用英語	教育上の効果をも高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	教授	柴田 透	平成29年4月	情報教育論 税のしくみから社会を考える	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	鈴木 賢治	平成29年4月	平和を考えるB 税のしくみから社会を考える	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	佐藤 亮一	平成29年4月	情報教育論 ICT活用と価値の情報化A ICT活用と価値の情報化B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	伊野 義博	平成29年4月	音楽E	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	岡野 勉	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	近藤 明彦	平成29年4月	特殊講義(コンプライアンス)	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	丹羽 正夫	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	南島 和久	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	咲川 孝	平成29年4月	Japanese Experiences from Various Perspectives	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	大野 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	齋藤 正敏	平成29年4月	入門医療英語 物理学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	樋口 宗史	平成29年4月	医療と法	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	寺尾 豊	平成29年4月	インターネットテュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	HANNAH CARMEN MARIA NUNES	平成29年4月	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	教授	宮田 春夫	平成29年4月	Development of Environmental Policies of Japan Japanese Experiences from Various Perspectives The North and the South over the Environment and Development 開発途上国の環境と開発：事例研究 国際開発協力論：「開発」とは何かⅠ 国際開発協力論：「開発」とは何かⅡ 国際開発協力論：「開発」とは何かⅢ 人類共同体のための国際環境政策学	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	矢田 尚子	平成29年4月	中国語インテンシブⅠⅡ 中国語インテンシブⅡⅡ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	教授	丹治 嘉彦	平成29年4月	現代芸術入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	柳沼 宏寿	平成29年4月	生命論パラダイムからの美術教育	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	田中 幸弘	平成29年4月	リーガル・システムA	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	サティッシュクマール	平成29年4月	地質学の基礎	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	吉森 明	平成29年4月	物質の世界	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	宮崎 勝己	平成29年4月	生物学基礎A 生物学実験Ⅰ 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	清水 研作	平成29年4月	音楽(作曲)	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	郷 晃	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	瀧本 哲也	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	熊野 英和	平成29年4月	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	佐藤 靖	平成29年4月	現代社会と科学技術	教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	教授	高橋 悟	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 海外フィールド体験	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	長谷川 剛	平成29年4月	医療ボランティア論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	伊藤 充	平成29年4月	学校フィールドワーク A 学校フィールドワーク B	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	准教授	山口 智子	平成29年4月	食と健康の科学 調理科学 調理実習						
兼任	准教授	本田 明治	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 温暖化メカニズム・影響学 環境物理学 気象解析実習 地球と気象 基礎雪氷学						
兼任	准教授	上井 進也	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 系統分類学 保全遺伝学 生物学基礎B 生物学実験Ⅰ	兼任	准教授	志賀 隆	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 系統分類学 保全遺伝学 生物学基礎B 生物学実験Ⅰ	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	奈良間 千之	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 寒冷地地形学 古環境学 地形フィールド実習 地形解析実習 地形学 地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習 基礎雪氷学						
兼任	准教授	満尾 世志人	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習						
兼任	准教授	岸本 圭子	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学					科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	豊田 光世	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 自然再生学実習 里地里山再生学					科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	寺尾 仁	平成29年4月	環境政策論 くらしと環境 平和を考えるB(平和を考える in 新潟)					環境政策論 くらしと環境 平和を考えるB	科目の廃止(29) 科目名の変更(29)
兼任	准教授	則末 和宏	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 海洋化学 古環境学 地球環境化学						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	久保田 喜裕	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 地質フィールド実習 地質災害論 地学基礎C						
兼任	准教授	奥西 巧一	平成29年4月	物理学基礎AⅡ						
兼任	准教授	岩本 啓	平成29年4月	化学基礎C						
兼任	准教授	杉本 健吉	平成29年4月	生物学基礎B						
兼任	准教授	西 亮一	平成29年4月	物理学基礎D						
兼任	准教授	林 八寿子	平成29年4月	生物学基礎A						
兼任	准教授	早坂 圭司	平成29年4月	物理学基礎BⅡ						
兼任	准教授	浅賀 岳彦	平成29年4月	物理学基礎AⅠ						
兼任	准教授	古川 貢	平成29年4月	化学基礎A						
兼任	准教授	卜部 厚志	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 環境地質学 災害・復興科学演習及び実習 斜面災害論 地学基礎C	専	教授	福岡 浩	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 環境地質学 災害・復興科学演習及び実習 斜面災害論 地学基礎C	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	准教授	渡部 直喜	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 水文地質学 地学概論A 地学実験A					科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 水文地質学 地学概論A 地学実験A 地学実験B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	飯島 康夫	平成29年4月	地域を探索 領域融合・超域科目A	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	地域を探索 領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
									人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	工藤 信雄	平成29年4月	感情と表象 心の科学 領域融合・超域科目G					感情と表象 心の科学 領域融合・超域科目G 心の科学入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	古賀 豊	平成29年4月	表現プロジェクト演習N 領域融合・超域科目P	兼任	教授	中村 隆志	平成29年4月	表現プロジェクト演習N 領域融合・超域科目P	担当教員を変更(29)
									新聞を体験するー新潟日報との連携授業ー	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	杉原 名穂子	平成29年4月	感情と表象 感性学 社会学とは何か					感情と表象 感性学 社会学とは何か つながりと絆の社会学	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	高橋 康浩	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 人文超域科目D					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 人文超域科目D アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W キャリア形成 歴史学A 歴史学V	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	平野 幸彦	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	キャリア形成 音楽R 感性学 日本古典文学K 日本古典文学N 日本文化論 日本文化論演習B 領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目B	兼任	准教授	高橋 康浩	平成29年4月	キャリア形成	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	中村 深	平成29年4月	音楽R	担当教員を変更(29)
									感性学	科目の廃止(29)
					兼任	教授	岡村 浩	平成29年4月	日本古典文学K 日本古典文学N 日本文化論	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	日本文化論演習B 領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
				領域融合・超域科目B 人文系展開科目C 人文系展開科目E 領域融合・超域科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)					
兼任	准教授	藤石 貴代	平成29年4月	朝鮮語インテンシブⅠ 朝鮮語インテンシブⅡ 平和を考えるA 韓国サマースクールⅠ 韓国サマースクールⅡ 韓国サマースクールⅢ						
兼任	准教授	堀 健彦	平成29年4月	地域を探る				地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	山内 民博	平成29年4月	朝鮮語インテンシブⅡ 人文超域科目D 領域融合・超域科目I 歴史学Q				朝鮮語インテンシブⅡ 人文超域科目D 領域融合・超域科目I 歴史学Q 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	福島 治	平成29年4月	感情と表象 感性学 心と社会 紛争の心理学 領域融合・超域科目G				感情と表象 感性学 心と社会 紛争の心理学 領域融合・超域科目G キャリアデザイン 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	広川 佐保	平成29年4月	人文超域科目D				人文超域科目D 歴史学P	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	石田 美紀	平成29年4月	外国語ベシックⅠ(Ⅰ)独語仏語伊語 イタリア語ベシックⅡ イタリア語セミナーA 表現プロジェクト演習U 感情と表象 日本文化入門1 感性学 領域融合・超域科目A	兼任	講師	I. ガラオン 青木	平成29年4月	外国語ベシックⅠ(Ⅰ)独語仏語伊語 イタリア語ベシックⅡ	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
									イタリア語セミナーA 表現プロジェクト演習U 感情と表象 日本文化入門1 感性学	科目の廃止(29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
									イタリア語スタンダードⅠ イタリア語スタンダードⅡ イタリア語セミナーB 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	宮崎 裕助	平成29年4月	感情と表象 日本文化入門1 感性学 現代思想論 哲学演習				感情と表象 日本文化入門1 感性学 現代思想論 哲学演習 現代哲学演習 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	白井 述	平成29年4月	感情と表象 乳幼児心理学 領域融合・超域科目G				感情と表象 乳幼児心理学 領域融合・超域科目G 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	土橋 善仁	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 理工英語読解 日本文化入門1 領域融合・超域科目E					アカデミック英語(リーディング)	クォーター制移行による変更(29)
					兼任	講師	福田 一雄	平成29年4月	基礎英語	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	青柳 かおる	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 宗教思想史入門					アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W 日本文化入門2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	廣瀬 浩二	平成29年4月	基礎英語	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	吉田 治代	平成29年4月	外国語ベーシックI(2)独語西語露語 ドイツ語インテンシブII ドイツ語ベーシックII 表現プロジェクト演習P					外国語ベーシックI(2)独語西語露語 ドイツ語インテンシブII ドイツ語ベーシックII 表現プロジェクト演習P 外国語ベーシックI-5a(ドイツ語) 外国語ベーシックI-6b(ドイツ語) ドイツ語インテンシブII2 ドイツ語ベーシックII4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	市橋 孝道	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 フィリピンALLC英語研修	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	甲斐 義明	平成29年4月	理工英語読解 表現プロジェクト演習T 日本文化入門1						
兼任	准教授	中村 元	平成29年4月	地域を探る 人文超域科目D 歴史学K					地域を探る 人文超域科目D 歴史学K 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	高橋 早苗	平成29年4月	日本古典文学N					日本古典文学N	
兼任	准教授	中本 真人	平成29年4月	地域を探る 表現プロジェクト演習Q					地域を探る 表現プロジェクト演習Q 人文系フロンティア 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	キム・ジュニアン	平成29年4月	発展英語 朝鮮語セミナーB 表現プロジェクト演習U					発展英語 朝鮮語セミナーB 表現プロジェクト演習U	
兼任	准教授	阿部 ふく子	平成29年4月	ドイツ語セミナーD 哲学への招待					コミュニケーション・ドイツ語C ドイツ語セミナーD 哲学への招待 感情と表象 哲学入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	准教授	新美 亮輔	平成29年4月	領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目G	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	村上 正和	平成29年4月	歴史学G					歴史学G 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	津森 圭一	平成29年4月	フランス語スタンダードI フランス語スタンダードII					フランス語スタンダードI フランス語スタンダードII フランス語インテンシブI1 フランス語インテンシブII1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	千野 真一	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ(4) 中国語初級Ⅰ 中国語インテンシブⅠ 中国語インテンシブⅡ 日本語A 日本語B 中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナーⅠ 北京サマーセミナーⅡ 北京サマーセミナーⅢ 中国語学特殊講義 中国語オプションA					外国語ベーシックⅠ(4) 中国語初級Ⅰ 中国語インテンシブⅠ 中国語インテンシブⅡ 日本語A 日本語B 中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナーⅠ 北京サマーセミナーⅡ 北京サマーセミナーⅢ 中国語学特殊講義 中国語オプションA 中国語E 中国語セミナーD 中国語インテンシブⅠⅠ 中国語インテンシブⅡⅠ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	小林 繁子	平成29年4月	歴史学S						
兼任	准教授	角谷 聡	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅠⅥ 中国語スタンダードⅡⅥ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	岡田 祥平	平成29年4月	情報教育論						
兼任	准教授	本間 伸輔	平成29年4月	アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語RⅠ アカデミック英語RⅡ アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	中村 和吉	平成29年4月	情報教育論						
兼任	准教授	下保 敏和	平成29年4月	情報教育論 ICT活用と価値の情報化A ICT活用と価値の情報化B						
兼任	准教授	大庭 昌昭	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学講義						
兼任	准教授	森 恭	平成29年4月	健康スポーツ科学講義					健康スポーツ科学講義 健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	石垣 健二	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ)					健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	鈴木 賢太	平成29年4月	音楽F	兼任	講師	鈴木 愛美	平成29年4月	音楽F	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	田中 咲子	平成29年4月	コミュニケーション・ドイツ語D コミュニケーション・ドイツ語H 美術史						
兼任	准教授	杉澤 武俊	平成29年4月	情報教育論						
兼任	准教授	岩壽 勝成	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	兼任	教授	田中 幸弘	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	栗田 佳泰	平成29年4月	リーガル・システムB 医療と法	兼任	准教授	田寺 さおり	平成29年4月	リーガル・システムB 医療と法	担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	木南 直之	平成29年4月	リーガル・システムA					リーガル・システムA 日本事情社会系A	クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	神田 豊隆	平成29年4月	特殊講義(戦後政治)					特殊講義(戦後政治) リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	増井 英紀	平成29年4月	リーガル・システムB	兼任	准教授	土屋 武	平成29年4月	リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	道上 真有	平成29年4月	ロシア政治経済入門					ロシア政治経済入門	
兼任	准教授	土屋 太祐	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅠⅡ 中国語スタンダードⅠⅣ 中国語スタンダードⅡⅡ 中国語スタンダードⅡⅣ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	山田 陽子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 理工英語読解 発展英語					アカデミック英語(リーディング) 理工英語読解 発展英語 アカデミック英語RⅠ アカデミック英語RⅡ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	石川 耕三	平成29年4月	アジア経済入門						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	井筒 ゆみ	平成29年4月	生物学—動物A— 生物学実験 I					生物学—動物A— 生物学実験 I 日本事情自然系A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	石川 文洋	平成29年4月	物理学基礎B I 物理学基礎実験					物理学基礎B I 物理学基礎実験 日本事情自然系A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	栗原 敏之	平成29年4月	地学基礎B 地学実験C	兼任	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	地学基礎B 地学実験C	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	應和 宏樹	平成29年4月	数学基礎A 基礎数学A II					数学基礎A 数学基礎A 1 数学基礎A 2 基礎数学A II 日本事情自然系A	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	劉 雪峰	平成29年4月	台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー II						
兼任	准教授	岩崎 俊介	平成29年4月	生物学基礎A 生物学実験 I	兼任	准教授	工藤 起来	平成29年4月	生物学基礎A 生物学実験 I	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	加藤 朗	平成29年4月	生物学基礎A 生物学—植物A— 生物学実験 I					生物学基礎A 生物学—植物A— 生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	栗田 裕司	平成29年4月	地学E (地球理解の諸相)						
兼任	准教授	林 八寿子	平成29年4月	生物学実験 I					生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	大坪 隆	平成29年4月	物理学への招待A					物理学への招待A 物理学基礎C 3 物理学基礎C 4	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	後藤 真一	平成29年4月	グリーンケミストリー入門						
兼任	准教授	中野 博章	平成29年4月	物理学基礎B II 研究者の仕事と生活 平和を考えるB (平和を考える in 新潟)	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	物理学基礎B II 研究者の仕事と生活 平和を考えるB	担当教員を変更(29) 科目名の変更(29)
兼任	准教授	蛭川 潤一	平成29年4月	統計学基礎 数学の世界					統計学基礎 統計学基礎 1 統計学基礎 2 数学の世界	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	准教授	鈴木 有祐	平成29年4月	数学基礎A					数学基礎A 数学基礎A 1 数学基礎A 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	准教授	星 明考	平成29年4月	台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー II 数学基礎A 数学基礎B 基礎数学B II 数学の世界					台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー II 数学基礎A 数学基礎A 1 数学基礎A 2 数学基礎B 数学基礎B 1 数学基礎B 2 基礎数学B II 数学の世界	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 科目の廃止(29)
兼任	准教授	中馬 吉郎	平成29年4月	グリーンケミストリー入門					グリーンケミストリー入門 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	地学実験B	兼任	准教授	渡部 直喜	平成29年4月	地学実験B 地学実験C	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	准教授	植田 勇人	平成29年4月	地学実験B	兼任	教授	松岡 篤	平成29年4月	地学実験B	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学						
兼任	准教授	渡邊 岸子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	准教授	坂井 さゆり	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	准教授	関井 愛紀子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	准教授	山崎 芳裕	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線						
兼任	准教授	小林 公一	平成29年4月	物理学入門					物理学入門 入門医療英語 物理学基礎D 物理学基礎実験	クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	松田 康伸	平成29年4月	医療と画像技術						
兼任	准教授	富山 智香子	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月	ボランティア開発論 I ボランティア開発論 II						
兼任	准教授	黒川 孝一	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟福祉学						

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	森田 修一	平成29年4月	顔						
兼任	准教授	STEGAROIU ROXANA	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	八木 稔	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	中川 兼人	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	柴田 佐都子	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	安田 浩保	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ 河川工学						
兼任	准教授	岩城 護	平成29年4月	コンピュータ基礎演習 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門					コンピュータ基礎演習 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	准教授	戸田 健司	平成29年4月	最先端技術を支える化学Ⅰ						
兼任	准教授	小川 純	平成29年4月	エレクトロニクスへの招待					エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)
兼任	准教授	山家 清之	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	飯島 淳彦	平成29年4月	研究者の仕事と生活 技術日本語演習	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	研究者の仕事と生活 技術日本語演習	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	村山 敏夫	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学講義						
兼任	准教授	田中 幸治	平成29年4月	音楽E	兼任	教授	伊野 義博	平成29年4月	音楽E	担当教員を変更(29)
									音楽(ピアノ)	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	小浦方 格	平成29年4月	地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習	兼任	講師	長谷川 晋一	平成29年4月	地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	馬場 暁	平成29年4月	エレクトロニクスへの招待 エレクトロニクス入門					エレクトロニクスへの招待 エレクトロニクス入門	科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	准教授	大木 基史	平成29年4月	化学実験					化学実験 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	大嶋 拓也	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	准教授	狩野 直樹	平成29年4月	最先端技術を支える化学Ⅰ						
兼任	准教授	黒野 弘靖	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	准教授	坂本 秀一	平成29年4月	異文化と技術 くらしを支える機械システム工学						
兼任	准教授	清水 英彦	平成29年4月	情報機器操作入門 エレクトロニクス入門	兼任	准教授	山本 征法	平成29年4月	情報機器操作入門 エレクトロニクス入門	担当教員を変更(29) 科目の廃止(29)
兼任	准教授	菅原 晃	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	田村 武夫	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	准教授	村松 正吾	平成29年4月	エレクトロニクスへの招待					エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)
兼任	准教授	横山 誠	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	准教授	大平 泰生	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	櫻井 篤	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学						
兼任	准教授	佐々木 朋裕	平成29年4月	異文化と技術 くらしを支える機械システム工学						
兼任	准教授	菅野 政明	平成29年4月	基礎数理解Ⅰ 基礎数理解Ⅱ					基礎数理解Ⅰ 基礎数理解Ⅱ 基礎数理解B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	高橋 剛	平成29年4月	基礎数理解Ⅰ 基礎数理解Ⅱ					基礎数理解Ⅰ 基礎数理解Ⅱ 基礎数理解B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	齋藤 豪	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	准教授	中村 孝也	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	准教授	由井 樹人	平成29年4月	化学実験					化学実験 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	今村 孝	平成29年4月	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門					高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	岡 寿樹	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	金 ミンソク	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	三俣 哲	平成29年4月	化学実験					化学実験 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	大竹 雄	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	高橋 剛	平成29年4月	基礎数理 A I 基礎数理 A II					基礎数理 A I 基礎数理 A II 基礎数理 B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	山本 征法	平成29年4月	基礎数理 A I 基礎数理 A II					基礎数理 A I 基礎数理 A II 情報機器操作入門 基礎数理 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	佐々木 進	平成29年4月	物理学基礎 B II					物理学基礎 B II 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	並川 努	平成29年4月	心理学概論						
兼任	准教授	澤邊 潤	平成29年4月	コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク					コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク 人間関係論	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	布施 直美	平成29年4月	ピアサポート入門						
兼任	准教授	黒田 毅	平成29年4月	健康と医学						
兼任	准教授	片岡 香子	平成29年4月	地学 C (マagmaと火山)						
兼任	准教授	三河 賢治	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼任	准教授	青山 茂義	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼任	准教授	足立 祐子	平成29年4月	共生社会論 グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅢ 日本語 B 日本語 F 日本事情人文系 B 日本語教育 I - B 日本語教育 II - A					共生社会論 グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅢ 日本語 B 日本語 F 日本事情人文系 B 日本語教育 I - B 日本語教育 II - A アクティブラーニング C 社会人としての日本語・作文 A 社会人としての日本語・作文 B 社会人としての日本語・作文 C 社会人としての日本語・作文 D 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 C 日本事情グローバル	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	池田 英喜	平成29年4月	多文化共生社会体験 in AUSTRALIA I 多文化共生社会体験 in AUSTRALIA II グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅡ 日本語 C 日本語 G 日本事情人文系 B 日本語教育 I - A 日本語教育 II - B					多文化共生社会体験 in AUSTRALIA I 多文化共生社会体験 in AUSTRALIA II グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅡ 日本語 C 日本語 G 日本事情人文系 B 日本語教育 I - A 日本語教育 II - B グローバルコミュニケーション A グローバルコミュニケーション C アクティブラーニング B 社会人の日本語・オーラルコミュニケーション 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 C	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	張 雲	平成29年4月	The China-Japan-US Trilateral Relations シンガポール・スプリングセミナー シンガポール・スプリングセミナー準備講座 International Relations in the Asia-Pacific					The China-Japan-US Trilateral Relations シンガポール・スプリングセミナー シンガポール・スプリングセミナー準備講座 International Relations in the Asia-Pacific Chinese Politics and Diplomacy Regionalism in the Asia-Pacific Region International Relations in the Asia-Pacific	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	A. ホップ	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語インテンシブⅡ コミュニケーション・ドイツ語B コミュニケーション・ドイツ語F ドイツ語セミナーB	兼任	講師	畑 志津子	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語インテンシブⅡ コミュニケーション・ドイツ語B コミュニケーション・ドイツ語F ドイツ語セミナーB ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語インテンシブⅡ ドイツ語インテンシブⅡ ドイツ語インテンシブⅡ ドイツ語インテンシブⅢ ドイツ語インテンシブⅢ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	准教授	G. オニール	平成29年4月	応用英語 発展英語 Combination Class: Content & Skills 1 Topic Based Presentation Skills Combination Class: Content & Skills 2 Topic Based Research Project Class Academic Listening & Speaking (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Reading (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Writing (S.P.A.C.E. Phase 1) Content Lecture & Language Lab 1 (S.P.A.C.E. Phase 2) Topic Based Oral Communication Topic Based Research Skills					応用英語 発展英語 Combination Class: Content & Skills 1 Topic Based Presentation Skills Combination Class: Content & Skills 2 Topic Based Research Project Class iStep Continuation: Academic Presentations Term 3 iStep Continuation: Academic Presentations Term 4 iStepContinuation: Advanced Academic Writing A Term 3 iStepContinuation: Advanced Academic Writing A Term 4 iStepContinuation: Advanced Academic Writing B Term 3 iStepContinuation: Advanced Academic Writing B Term 4 iStepContinuation: Advanced Academic Writing C Term 3 iStepContinuation: Advanced Academic Writing C Term 4 iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 3 iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 4 iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 3 iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 4 iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 3 iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 4 P. A. C. E. (Academic Listening & Speaking) P. A. C. E. (Academic Reading I) P. A. C. E. (Academic Writing I) P. A. C. E. (Oral Communication) P. A. C. E. (Academic Writing II) P. A. C. E. (Academic Reading II) P. A. C. E. (Research Writing Skills) P. A. C. E. (Research Skills) P. A. C. E. (Presentation Skills) Academic Listening & Speaking (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Reading (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Writing (S.P.A.C.E. Phase 1) Content Lecture & Language Lab 1 (S.P.A.C.E. Phase 2) Topic Based Oral Communication Topic Based Research Skills	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
兼任	准教授	西條 秀俊	平成29年4月	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長 社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B					キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長 社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	研究者の仕事と生活						
兼任	准教授	五島 譲司	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 情報リテラシー概論 ユーザのための数学					アカデミック英語(リーディング) 情報リテラシー概論 ユーザのための数学	クォーター制移行による変更(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	准教授	太田 絳史	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 心の哲学 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	加賀谷 真梨	平成29年4月	地域を探る 表現プロジェクト演習 Q 人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	小泉 明子	平成29年4月	平和を考える B	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	前田 洋介	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	岡村 仁一	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	伏木 忠義	平成29年4月	くらしと数理	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	興治 文子	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	岸本 功	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	世取山 洋介	平成29年4月	平和を考える B	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	若槻 良宏	平成29年4月	特殊講義(再生手続)	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	大島 梨沙	平成29年4月	リーガル・システム A	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	渡邊 修	平成29年4月	日本事情社会系 A	クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	准教授	石畝 剛士	平成29年4月	リーガル・システム A	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	田中 良弘	平成29年4月	リーガル・システム B	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	内藤 雅一	平成29年4月	英語による経済学 英語による入門マクロ経済学	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	高宮 浩司	平成29年4月	ゲーム理論への招待	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	有元 知史	平成29年4月	英語で学ぶ企業分析入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	李 鎔範	平成29年4月	医療と放射線	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	西山 秀昌	平成29年4月	インターネットチュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	郷石展 展之	平成29年4月	最先端技術を支える化学 I	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	RUDDICK MICHAEL	平成29年4月	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3 iStep Continuation: Advanced Reading Term 3 iStep Continuation: Advanced Reading Term 4 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 Presentation 1 Presentation 2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	准教授	柴田 幹夫	平成29年4月	留学生と考える日中交流史 日本事情人文系 A : 現代日本の政治と経済 日本事情人文系 C : 現代日本の歴史と文化	教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	准教授	藤田 益子	平成29年4月	コミュニケーション・中国語 G コミュニケーション・中国語 H 中国語セミナー K 中国語セミナー L 中国語学特殊講義 HSK(漢語水平考査) 受験対策講座 I HSK(漢語水平考査) 受験対策講座 II	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	准教授	ハドリー 浩美	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 発展英語 実践英語セミナー カナダ・サマーセミナー I カナダ・サマーセミナー II オックスフォード大学英語研修	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	天野 達郎	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	田寺 さおり	平成29年4月	リーガル・システム B	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	福吉 晃	平成29年4月	リーガル・システム B	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	内田 千秋	平成29年4月	日本事情社会系 A リーガル・システム A 特殊講義(手形小切手法)	クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	土屋 武	平成29年4月	リーガル・システム B	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	伊藤 龍史	平成29年4月	英語で学ぶマーケティングの基礎	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	藤田 憲	平成29年4月	ユーロ圏経済入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	岸 保行	平成29年4月	組織行動論入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	田山 英治	平成29年4月	自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	椎野 勇太	平成29年4月	地学基礎 B	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	江尻 信司	平成29年4月	物理学基礎 C 1 物理学基礎 C 2	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	川崎 一正	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	中野 智仁	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	寒川 雅之	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	酒匂 宏樹	平成29年4月	平和を考える B 基礎数理 B	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	半藤 逸樹	平成29年4月	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	田中 一裕	平成29年4月	教養教育としての教育学入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	小路 晋作	平成29年4月	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	堀籠 崇	平成29年4月	組織マネジメント論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	能登 宏	平成29年4月	ピアサポート入門	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	櫻井 典子	平成29年4月	ダブルホーム活動演習 リーダーシップ基礎演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
兼任	講師	田中 誠二	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I 健康スポーツ科学実習 II(ソフトボール) 健康スポーツ科学実習 II(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習 II(スキー I) 健康スポーツ科学実習 II(スキー II) 情報教育論						
兼任	講師	吉田 純平	平成29年4月	リーガル・システム A						
兼任	講師	小林 健太	平成29年4月	日本事情自然系 A 地学基礎 A						
兼任	講師	佐藤 弘恵	平成29年4月	健康と医学						
兼任	講師	大島 邦子	平成29年4月	「食べる」						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	村山 賢一	平成29年4月	健康と医学	兼任	講師	七里 佳代	平成29年4月	健康と医学	退職のため、担当教員を変更(29)
					兼任	講師	橋口 祐介	平成29年4月	医療と法	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	牧 佐智代	平成29年4月	リーガル・システムA	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	七里 佳代	平成29年4月	メンタルヘルスを考える 臨床心理学 健康と医学	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	鈴木 愛美	平成29年4月	音楽F	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	安房田 智司	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文 I 卒業論文 II フィールド科学演習 I フィールド科学演習 II フィールド安全論 海洋フィールド生物学実習 系統分類学 水圏生態学 森・里・海フィールド実習	兼任	教授	安東 宏徳	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文 I	平成28年12月 安房田智司助教退職のため 平成29年度より担当教員を変更(29)
					兼任	助教	飯田 碧	平成29年4月	卒業論文 II	
					兼任	教授	安東 宏徳	平成29年4月	フィールド科学演習 I フィールド科学演習 II フィールド安全論	
					兼任	助教	飯田 碧	平成29年4月	海洋フィールド生物学実習 系統分類学 水圏生態学	
					兼任	教授	安東 宏徳	平成29年4月	森・里・海フィールド実習	
兼任	助教	石崎 智美	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文 I 卒業論文 II フィールド科学演習 I フィールド科学演習 II 生態学 生物学－生物多様性A－ 生物学実験 I						
兼任	助教	駒形 千夏	平成29年4月	フランス語ベーシックII コミュニケーション・フランス語H 表現プロジェクト演習D フランス語オプショナルA					フランス語ベーシックII コミュニケーション・フランス語H 表現プロジェクト演習D フランス語オプショナルA フランス語ベーシックII2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	助教	須川 賢洋	平成29年4月	情報リテラシー概論					情報リテラシー概論 日本事情社会系A 特殊講義 (ITと法と経済) 医療と法	クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	飯田 碧	平成29年4月	科学英語演習 卒業論文 I 卒業論文 II フィールド科学演習 I フィールド科学演習 II 海洋フィールド生物学実習 系統分類学 水圏生態学						
兼任	助教	藤間 真紀	平成29年4月	生物学実験 I					生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	遊佐 洋右	平成29年4月	物理学基礎実験						
兼任	助教	廣瀬 雄介	平成29年4月	物理学基礎実験	兼任	教授	齋藤 正敏	平成29年4月	物理学基礎実験 自然科学基礎実験	担当教員を変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	藤村 衡至	平成29年4月	生物学－生物多様性A－ 生物学実験 I					生物学－生物多様性A－ 生物学実験 I 日本事情自然系A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	川西 裕也	平成29年4月	朝鮮語オプショナルA 歴史学 I						
兼任	助教	石田 真由美	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	助教	田中 美央	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学 医学と医療の歴史	兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	担当教員を変更(29)
					兼任	助教	坂上 百重	平成29年4月	医学と医療の歴史	担当教員を変更(29)
兼任	助教	西方 真弓	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	助教	岩佐 有華	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	助教	吉田 秀義	平成29年4月	医療と画像技術						
兼任	助教	諏訪間 加奈	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	助教	米澤 大輔	平成29年4月	健康福祉学入門	兼任	教授	高橋 英樹	平成29年4月	健康福祉学入門	担当教員を変更(29)
兼任	助教	中島 俊一	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟発福祉学						
兼任	助教	榎本 洗一郎	平成29年4月	コンピュータ基礎演習					コンピュータ基礎演習	科目の廃止(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	助教	棚橋 重仁	平成29年4月	プログラミング基礎演習 数理解基礎演習Ⅰ 数理解基礎演習Ⅱ					プログラミング基礎演習 数理解基礎演習Ⅰ 数理解基礎演習Ⅱ	科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	助教	柄沢 直之	平成29年4月	コンピュータ基礎演習					コンピュータ基礎演習	科目の廃止(29)
兼任	助教	崔 森悦	平成29年4月	エレクトロニクスへの招待					エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)
兼任	助教	ブラムディタ J.A.	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学	兼任	准教授	川崎 一正	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学	担当教員を変更(29)
兼任	助教	牛田 晃臣	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学	兼任	准教授	寒川 雅之	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学	担当教員を変更(29)
兼任	助教	宮北 和之	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼任	助教	伊藤 浩介	平成29年4月	音と音楽をめぐる科学的教養						
兼任	助教	為末 真吾	平成29年4月	化学実験					化学実験	退職及び科目の廃止(29)
兼任	助教	オズソイラルメルベ	平成29年4月	グローバル農力 グローバル防災・復興学	兼任	助教	アシルオグルムハメットラシット	平成29年4月	グローバル農力 グローバル防災・復興学	退職のため、担当教員を変更(29)
					兼任	助教	齋藤 瑞穂	平成29年4月	人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	坂上 百重	平成29年4月	医学と医療の歴史	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	宇都宮 悟	平成29年4月	入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	後藤 洋	平成29年4月	医療ボランティア論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	武智 麻耶	平成29年4月	自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	鈴木 詔子	平成29年4月	生物学実験Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	赤津 光洋	平成29年4月	物理学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	星 隆	平成29年4月	最先端技術を支える化学Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	落合 秋人	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	村上 貴洋	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	石川 亮佑	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	高澤 陽二郎	平成29年4月	社会とキャリア選択A 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助手	菅 尚子	平成30年4月	基礎農林学実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ	専任	教授	福岡 浩	平成29年4月	基礎農林学実習 科学英語演習 卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 流域環境学演習Ⅰ 流域環境学演習Ⅱ フィールド科学演習Ⅰ フィールド科学演習Ⅱ	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	講師	安倍 一也	平成31年4月	肥料学						
兼任	講師	妹尾 啓史	平成31年4月	応用生命科学セミナー						
兼任	講師	平田 大	平成31年4月	醸造学						
兼任	講師	安藤 秀喜	平成31年4月	醸造学						
兼任	講師	森本 紀子	平成30年4月	職業指導(農)						
兼任	講師	山本 和貴	平成30年4月	食品工学 食品安全学						
兼任	講師	田邊 直仁	平成31年4月	公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ						
兼任	講師	小林 武志	平成31年4月	水産食品学						
兼任	講師	柴田 昌宏	平成31年4月	食品科学セミナー						
兼任	講師	石川 幸男	平成31年4月	応用昆虫学						
兼任	講師	小田 慈晃	平成31年4月	農業会計学						

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	小林 達明	平成31年4月	造園学						
兼任	講師	房 文慧	平成29年4月	環境経済システム論 I						
兼任	講師	細江 まゆみ	平成29年4月	環境経済システム論 I						
兼任	講師	鈴木 昭	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	阿部 裕孝	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I						
兼任	講師	G. アオキ	平成29年4月	アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング)					アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	G. ディック	平成29年4月	アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) 発展英語 英語表現セミナー A 実践英語					アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) 発展英語 英語表現セミナー A 実践英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	G. デロシェ	平成29年4月	アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) 応用英語					アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) 応用英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 発展英語	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	講師	L. リース	平成29年4月	アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング)					アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	小林 スサナ	平成29年4月	スペイン語スタンダード I スペイン語スタンダード II スペイン語スタンダード III スペイン語スタンダード IV スペイン語ベーシック II コミュニケーション・スペイン語 A コミュニケーション・スペイン語 B スペイン語セミナー A					スペイン語スタンダード I スペイン語スタンダード II スペイン語スタンダード III スペイン語スタンダード IV スペイン語ベーシック II コミュニケーション・スペイン語 A コミュニケーション・スペイン語 B スペイン語セミナー A スペイン語セミナー B	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	講師	P. ライリー	平成29年4月	アカデミック英語 (リスニング) 実践英語					アカデミック英語 (リスニング) 実践英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	G. トゥーミー	平成29年4月	アカデミック英語 (ライティング)					アカデミック英語 (ライティング) アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	D. ウィラワン	平成29年4月	外国語ベーシック I (4) 中語朝語(インドネシア語) インドネシア語ベーシック II					外国語ベーシック I (4) 中語朝語(インドネシア語) インドネシア語ベーシック II 外国語ベーシック I-3b (インドネシア語) 外国語ベーシック I-4a (インドネシア語)	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	肖 航	平成29年4月	中国語インテンシブ I 中国語インテンシブ II					中国語インテンシブ I 中国語インテンシブ II 中国語インテンシブ I 2 中国語インテンシブ II 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	応 尚	平成29年4月	中国語スタンダード I 中国語スタンダード II コミュニケーション・中国語 B コミュニケーション・中国語 F 上海語演習					中国語スタンダード I 中国語スタンダード II コミュニケーション・中国語 B コミュニケーション・中国語 F 上海語演習 中国語スタンダード I 5 中国語スタンダード II 5	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	権 英秀	平成29年4月	外国語ベシック I (4) 中語朝語 ドネア語 朝鮮語インテンシブ I 朝鮮語インテンシブ II 朝鮮語ベシック II コミュニケーション・朝鮮語 A コミュニケーション・朝鮮語 B コミュニケーション・朝鮮語 C コミュニケーション・朝鮮語 D 朝鮮語セミナー A					外国語ベシック I (4) 中語朝語 ドネア語 朝鮮語インテンシブ I 朝鮮語インテンシブ II 朝鮮語ベシック II コミュニケーション・朝鮮語 A コミュニケーション・朝鮮語 B コミュニケーション・朝鮮語 C コミュニケーション・朝鮮語 D 朝鮮語セミナー A 外国語ベシック I-11b (朝鮮語) 外国語ベシック I-12a (朝鮮語) 朝鮮語スタンダード I 3 朝鮮語スタンダード II 3	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	姜 傑裕	平成29年4月	中国語ベシック II					中国語ベシック II コミュニケーション・中国語 J	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	講師	梁 淑珉	平成29年4月	外国語ベシック I (3) 独語仏語中語					外国語ベシック I (3) 独語仏語中語 外国語ベシック I-3a (中国語) 外国語ベシック I-4b (中国語) 中国語スタンダード I 1 中国語スタンダード II 1	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	L. レイサム	平成29年4月	アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) 発展英語					アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) 発展英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	J. フィコー	平成29年4月	応用英語 発展英語					応用英語 発展英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	劉 靚	平成29年4月	中国語スタンダード I 中国語スタンダード II					中国語スタンダード I 中国語スタンダード II 中国語スタンダード I 2 中国語スタンダード I 4 中国語スタンダード II 2 中国語スタンダード II 4	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29)
兼任	講師	福沢 榮司	平成29年4月	ドイツ語ベシック II					ドイツ語ベシック II ドイツ語スタンダード I 13 ドイツ語スタンダード II 13 ドイツ語ベシック II 4	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	福田 一雄	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 基礎英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	講師	原 一馬	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	甲斐 慎一	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更 (29)
兼任	講師	畑 志津子	平成29年4月	ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II 表現プロジェクト演習 P					ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II 表現プロジェクト演習 P コミュニケーション・ドイツ語 B ドイツ語スタンダード I 9 ドイツ語スタンダード II 9 ドイツ語スタンダード I 2 ドイツ語スタンダード II 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	長谷川 達也	平成29年4月	日本手話 A 日本手話 B						
兼任	講師	平野 綱枝	平成29年4月	アカデミック英語 (リスニング) 基礎英語 アカデミック英語 (ライティング)					アカデミック英語 (リスニング) 基礎英語 アカデミック英語 (ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	廣瀬 浩二	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	本間 多香子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	星 一平	平成29年4月	情報機器操作入門						
兼任	講師	風間 彩香	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解	兼任	講師	山崎 祥子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
									アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	堅田 里栄	平成29年4月	社会とキャリア選択 A						
兼任	講師	計良 正晴	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 1						
兼任	講師	木村 哲夫	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	小林 敦彦	平成29年4月	ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II ドイツ語ベーシック II コミュニケーション・ドイツ語 A					ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II ドイツ語ベーシック II コミュニケーション・ドイツ語 A ドイツ語スタンダード I 6 ドイツ語スタンダード II 6 ドイツ語スタンダード I 8 ドイツ語スタンダード II 8 ドイツ語スタンダード I 3 ドイツ語スタンダード II 3 ドイツ語ベーシック II 1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	近 知弥子	平成29年4月	外国語ベーシック I (2) 独語西語露語 スペイン語ベーシック II					外国語ベーシック I (2) 独語西語露語 スペイン語ベーシック II 外国語ベーシック I-5b (スペイン語) 外国語ベーシック I-6a (スペイン語)	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	小林 リリ子	平成29年4月	ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II ドイツ語ベーシック II					ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II ドイツ語ベーシック II ドイツ語スタンダード I 3 ドイツ語スタンダード II 3 ドイツ語ベーシック II 1 ドイツ語スタンダード I 7 ドイツ語スタンダード II 7	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	小飯塚 真理子	平成29年4月	表現プロジェクト演習 F						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	倉持 有希子	平成29年4月	ドイツ語スタンダードⅠ ドイツ語スタンダードⅡ					ドイツ語スタンダードⅠ ドイツ語スタンダードⅡ ドイツ語スタンダードⅠⅠ ドイツ語スタンダードⅡⅠ ドイツ語スタンダードⅠⅠⅠ ドイツ語スタンダードⅠⅡ ドイツ語スタンダードⅠⅡ ドイツ語スタンダードⅠⅡⅠ ドイツ語スタンダードⅠⅡⅡ ドイツ語スタンダードⅡⅠ ドイツ語スタンダードⅡⅡ ドイツ語スタンダードⅡⅢ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	丸山 美里	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語					外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語	クォーター制移行による変更(29)
兼任	講師	益谷 真	平成29年4月	教養の心理学 対人行動の心理学						
兼任	講師	民部 裕洋	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	加賀 大嗣	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	羽生 英一	平成29年4月	地域に生きる思想					地域に生きる思想	科目の廃止(29)
兼任	講師	中谷 昌弘	平成29年4月	ロシア語スタンダードⅠ ロシア語スタンダードⅡ						
兼任	講師	中澤 陽平	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	春日 悟	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	沼岡 努	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	岡本 亮子	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語インテンシブⅡ ドイツ語セミナーA					ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語インテンシブⅡ ドイツ語セミナーA ドイツ語インテンシブⅠⅢ ドイツ語インテンシブⅡⅢ ドイツ語スタンダードⅠⅥ ドイツ語スタンダードⅡⅥ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	太田 正之	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	岡崎 まり子	平成29年4月	フランス語スタンダードⅠ フランス語スタンダードⅡ					フランス語スタンダードⅠ フランス語スタンダードⅡ 外国語ベーシックⅠ-1b(フランス語) 外国語ベーシックⅠ-2a(フランス語) フランス語スタンダードⅡⅡ フランス語スタンダードⅠⅠ フランス語スタンダードⅠⅣ フランス語スタンダードⅡⅠ フランス語スタンダードⅡⅣ フランス語ベーシックⅡⅠ フランス語スタンダードⅠⅡ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	佐藤 愛子	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 パフォーマンスの外国語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	佐藤 朗子	平成29年4月	心理学						
兼任	講師	櫻瀬 亜伊	平成29年4月	朝鮮語スタンダードⅠ 朝鮮語スタンダードⅡ					朝鮮語スタンダードⅠ 朝鮮語スタンダードⅡ 朝鮮語スタンダードⅠⅠ 朝鮮語スタンダードⅡⅠ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	斎藤 裕	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	小形 優人	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	倉 秀娟	平成29年4月	コミュニケーション・中国語A コミュニケーション・中国語D					コミュニケーション・中国語A コミュニケーション・中国語D 中国語スタンダードⅠⅠ 中国語スタンダードⅡⅠ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	関 雅夫	平成29年4月	日本国憲法B 日本国憲法D					日本国憲法B 日本国憲法D 日本国憲法	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	芹澤 琢磨	平成29年4月	情報機器操作入門						
兼任	講師	渋谷 義彦	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	塩野谷 明	平成29年4月	健康スポーツ科学講義						
兼任	講師	高橋 歩	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	武久 智一	平成29年4月	理工英語読解						
兼任	講師	高橋 正平	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	兼任	教授	恩田 公夫	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	講師	長 和重	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) 発展英語	兼任	教授	大竹 芳夫	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) 発展英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	若杉 透	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I						
兼任	講師	渡辺 正	平成29年4月	日本語 A 日本語 B						
兼任	講師	弥田 久美子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 基礎英語 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	山田 容子	平成29年4月	外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 ドイツ語ベーシック II					外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 ドイツ語ベーシック II ドイツ語ベーシック II 外国語ベーシック I-7a (ドイツ語) 外国語ベーシック I-8b (ドイツ語) ドイツ語スタンダード I 11 ドイツ語スタンダード II 11 ドイツ語スタンダード I 10 ドイツ語スタンダード II 10 ドイツ語スタンダード I 7 ドイツ語スタンダード II 7 ドイツ語スタンダード I 4 ドイツ語スタンダード II 4 ドイツ語ベーシック II 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	八木 瑞香	平成29年4月	外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II フランス語ベーシック II コミュニケーション・フランス語 C					外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II フランス語ベーシック II コミュニケーション・フランス語 C	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	講師	山崎 祥子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 理工英語読解	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	山口 浩二	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I						
兼任	講師	山田 祐紀	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	准教授	山本 征法	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	吉川 逸男	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I						
兼任	講師	結城 未来	平成29年4月	社会とキャリア選択B	兼任	准教授	西條 秀俊	平成29年4月	社会とキャリア選択B	担当教員を変更(29)
兼任	講師	佐々木 充	平成29年4月	発展英語 日本文化入門 1					発展英語 日本文化入門 1 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 宮崎アニメにおける文明と自然	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	吉田 和比古	平成29年4月	外国語ベシク I (3) 独語仏語中語 ドイツ語ベシク II					外国語ベシク I (3) 独語仏語中語 ドイツ語ベシク II ドイツ語ベシク II 外国語ベシク I-1a (ドイツ語) 外国語ベシク I-2b (ドイツ語) ドイツ語ベシク II 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	鈴木 由加利	平成29年4月	医療ボランティア論						
兼任	講師	富山 栄子	平成29年4月	コミュニケーション・ロシア語 B コミュニケーション・ロシア語 C						
兼任	講師	五十嵐 敦子	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	小林 京子	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	島田 久幸	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	伊藤 巨志	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 II (スキー I) 健康スポーツ科学実習 II (スキー II)						
兼任	講師	大橋 正春	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 II (野外活動)						
兼任	講師	C. 金子	平成29年4月	アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) Intercultural Communication 2 実践英語					アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) Intercultural Communication 2 実践英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 発展英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	松田 由美子	平成29年4月	日本語 A 日本語 D 日本語 E 日本語 H					日本語 A 日本語 D 日本語 E 日本語 H N 2 作文 A N 2 作文 B N 2 作文 C N 2 作文 D N 2 聴解 B N 2 聴解 D N 3 聴解 B N 3 聴解 D N 3 読解 A N 3 読解 C 社会人としての日本語・作文 B 社会人としての日本語・作文 D 社会人としての日本語・作文 E 社会人としての日本語・作文 F 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 A 集中日本語 1 B 集中日本語 1 C 集中日本語 1 D	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	池田 ルース	平成29年4月	アクティブラーニング1					アクティブラーニング1 アクティブラーニングA 日本と外国人 集中日本語OA 集中日本語OC 集中日本語1C	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	岩佐 明彦	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	退職及び科目の廃止(29)
					兼任	講師	天野 祐子	平成29年4月	中国語スタンダードI7 中国語スタンダードII7	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	N. ドーファン	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語B フランス語セミナーA フランス語セミナーB フランス語インテンシブI1 フランス語インテンシブI2 フランス語インテンシブII1 フランス語インテンシブII2 フランス語スタンダードI3 フランス語スタンダードI5 フランス語スタンダードII2 フランス語スタンダードII3 フランス語スタンダードII5	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	S. ドルカ	平成29年4月	アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	A. ブラソル	平成29年4月	ロシア語インテンシブI ロシア語インテンシブII	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	M. 湊元	平成29年4月	外国語ベーシックI-9a(フランス語) 外国語ベーシックI-10b(フランス語) コミュニケーション・フランス語A コミュニケーション・フランス語E コミュニケーション・フランス語F フランス語スタンダードI1 フランス語スタンダードI4 フランス語スタンダードII1 フランス語スタンダードII4 フランス語ベーシックII1 フランス語ベーシックII2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	ベルヴェシマリオ	平成29年4月	イタリア語スタンダードI イタリア語スタンダードII イタリア語スタンダードIII イタリア語スタンダードIV	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	G. ケント	平成29年4月	アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W 応用英語 発展英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	R. ブラソル	平成29年4月	ロシア語スタンダードI ロシア語スタンダードII コミュニケーション・ロシア語A ロシア語セミナーB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	講師	I. ガラオン 青木	平成29年4月	アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W 応用英語 英語表現セミナーB 英語表現セミナーC イタリア語ベーシックII	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	M. カルトロ ン	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語D コミュニケーション・フランス語G フランス語スタンダードII2 フランス語スタンダードI2	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	R. エハート	平成29年4月	コミュニケーション・ドイツ語E ドイツ語インテンシブI1 ドイツ語インテンシブII1 ドイツ語スタンダードI13 ドイツ語スタンダードI9 ドイツ語スタンダードII13 ドイツ語スタンダードII9	教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	B. ムリノス	平成29年4月	アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W 発展英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	M. スーマ	平成29年4月	アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	後藤 泰則	平成29年4月	健康スポーツ科学実習I	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	後藤 輝孝	平成29年4月	物理学への招待B	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	朴 修禎	平成29年4月	朝鮮語スタンダードI2 朝鮮語スタンダードII2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	長谷川 普一	平成29年4月	地理情報システム(GIS)概論・応用演習	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	姫路 環	平成29年4月	健康スポーツ科学実習II(スキーI) 健康スポーツ科学実習II(スキーII)	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	星野 三喜夫	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	和泉 薫	平成29年4月	新潟から考える雪の科学と文化	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	石本 貴之	平成29年4月	新潟産業フィールドワーク	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	萱場 和彰	平成29年4月	キャリアデザイン 表現プロジェクト演習G	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	甲斐 慎一	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	加賀 大嗣	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	春日 悟	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
					兼任	講師	北原 圭一	平成29年4月	中東イスラーム言語文化入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	木島 愛	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語B フランス語セミナーA フランス語セミナーB	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	講師	後藤 岩奈	平成29年4月	中国語スタンダード I 5 中国語スタンダード I 6 中国語スタンダード II 5 中国語スタンダード II 6	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	小山 良一	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	一戸 信哉	平成29年4月	情報リテラシー概論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	岡崎 照男	平成29年4月	ドイツ語スタンダード I 11 ドイツ語スタンダード I 1 ドイツ語スタンダード II 11 ドイツ語スタンダード II 1	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	小野寺 篤	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	小山田 淳	平成29年4月	社会とキャリア選択 A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	小形 優人	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	荻 美津夫	平成29年4月	日本文化史	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	金子 麻里	平成29年4月	フランス語スタンダード I 3 フランス語スタンダード II 3	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	佐藤 文男	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	斯日 古栲	平成29年4月	外国語ベーシック I-11a (中国語) 外国語ベーシック I-12b (中国語) 中国語ベーシック II 中国語セミナー A 中国語セミナー C 中国語インテンシブ I 1 中国語インテンシブ II 1 中国語スタンダード I 3 中国語スタンダード II 3	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	杉原 真晃	平成29年4月	教養を考える	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	鈴木 秀知	平成29年4月	健康スポーツ科学講義	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	高橋 努	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	竹田 和夫	平成29年4月	地域から文化を考える 文化財と歴史で探る地域の社会と文化 III	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	高木 裕	平成29年4月	フランスの歴史と文学	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	寺田 員人	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	渡邊 正敬	平成29年4月	コンピュータセキュリティ入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	栗原 隆	平成29年4月	人間学入門 哲学入門 倫理学入門	教育課程の充実のため科目を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	丁 夏	平成29年4月	コミュニケーション・中国語 C 中国語セミナー B	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	種田 和義	平成29年4月	新聞を体験するー新潟日報との連携授業ー	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	仁平 義明	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	井上 朗子	平成29年4月	表現プロジェクト演習 H	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	鈴木 孝庸	平成29年4月	平家物語と琵琶語り 和漢混淆文の文学世界	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	講師	山崎 健	平成29年4月	健康スポーツ科学講義	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	野村 修一	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	花田 晃治	平成29年4月	「食べる」	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	齊藤 力	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	かつき れいこ	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	井上 悦子	平成29年4月	新潟発福祉学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	伊藤 稔	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	和田 悦子	平成29年4月	N 2 作文B N 2 作文D N 2 聴解A N 2 聴解C N 2 読解B N 2 読解D N 3 作文A N 3 作文C N 4 作文A N 4 作文B N 4 作文C N 4 作文D 旭町日本語 2 A 旭町日本語 2 B 旭町日本語 2 C 旭町日本語 2 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	浦井 祐子	平成29年4月	N 3 聴解A N 3 聴解C 漢字・語彙A 漢字・語彙B	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	佐々木 香織	平成29年4月	JLPT-N1 A JLPT-N1 B JLPT-N1 C JLPT-N1 D 旭町日本語 1 A 旭町日本語 1 B 旭町日本語 1 C 旭町日本語 1 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	近藤 優美	平成29年4月	N 3 作文B N 3 作文D N 3 読解B N 3 読解D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	原口 こずえ	平成29年4月	N 4 聴解A N 4 聴解B N 4 聴解C N 4 聴解D N 4 読解B N 4 読解D 漢字・語彙C 漢字・語彙D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	講師	センビリング愛	平成29年4月	N 2 作文A N 2 作文C N 3 作文A N 3 作文B N 3 作文C N 3 作文D N 3 聴解B N 3 聴解D N 4 聴解B N 4 聴解D N 4 読解A N 4 読解C 集中日本語0A 集中日本語0C 集中日本語1A 集中日本語1B 集中日本語1C 集中日本語1D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	廣川 智	平成29年4月	JLPT-N1 A JLPT-N1 B JLPT-N1 C JLPT-N1 D N 2 聴解B N 2 聴解D N 2 読解A N 2 読解B N 2 読解C N 2 読解D 集中日本語0A 集中日本語0C 集中日本語1A 集中日本語1B 集中日本語1D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	斉藤 恵里	平成29年4月	N 4 作文A N 4 作文B N 4 作文C N 4 作文D 漢字・語彙A 漢字・語彙B 漢字・語彙C 漢字・語彙D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	吉原 久夫	平成29年4月	数学基礎B 1 数学基礎B 2	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**, 当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
17 名	9 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
22	25	0	10	57	22	24	0	12	58	22	25	0	10	57
(22)	(24)	(0)	(12)	(58)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	准教授	渡邊 肇	必修	農学入門Ⅱ	①	平成29年3月31日付け退職のため (29)	
			選択	作物学概論	①		
			必修	生物資源科学演習Ⅰ	①		
			必修	生物資源科学演習Ⅱ	①		
			選択	植物生産学実験実習Ⅰ	①		
			選択	植物生産学実験実習Ⅲ	①		
			選択	作物学Ⅰ	③		
			必修	科学英語演習	①		
			必修	卒業論文Ⅰ	①		
合計 (A)				後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
		選択	4 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	9 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計 (C)				後任補充状況の集計 (D)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)		後任補充状況の集計(B) + (D)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
1 人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目
	選択	4	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	10	科目	計	9	科目	計	0	科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職した専任教員が担当予定の授業科目は、他の専任教員が担当する等、学生の履修に支障はない。
また、学生には開講年度のシラバス等において担当教員名を周知予定。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成29年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<農学部 農学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

農学部教育検討委員会

○新潟大学農学部教育検討委員会内規

平成16年4月1日
農学部長裁定

（設置）

第1条 新潟大学学則（平成16年学則第1号。）第45条第1項の規定に基づき、新潟大学農学部における教養教育及び専門教育に関する授業科目を総合し、到達目標を明示した教育課程又は汎用的能力及び課題解決能力を涵養する授業科目を中核とした、学生自らが到達目標を創造する教育課程を編成することについて検討するため、新潟大学農学部教育検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（組織）

第2条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 副学部長（教育担当）
 - (2) 教員6人
 - (3) その他委員長が必要と認めたる者
- 2 前項第2号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 3 第1項第2号に規定する委員の選出方法は、別に定める。

（委員長）

第3条 委員会に、委員長を置き、副学部長（教育担当）をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員が、その職務を代行する。

（委員以外の者の出席）

第4条 委員長が必要と認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

（事務）

第5条 委員会の事務は、自然科学系事務部において処理する。

附 則

この内規は、平成16年4月1日から実施する。

附 則

この内規は、平成17年4月1日から実施する。

附 則

この内規は、平成18年4月1日から実施する。

附 則

この内規は、平成22年4月1日から実施する。

附 則

この内規は、平成29年4月1日から実施する。

- b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
 - 平成29年4～5月は未開催。
 - 平成28年度は16回開催（臨時を含む）。
- c 委員会の審議事項等
 - カリキュラム，授業時間割，初年次教育，ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシー，就業力育成科目等について検討する。
- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - プレゼンテーション及び意見交換
 - b 実施方法
 - 教育検討委員会において企画し教職員に周知する。
 - c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - 平成29年4～5月はFD未開講。
 - 平成28年度の農学部教育検討委員会主催FD開催状況は以下のとおり。
 - ・平成29年2月25日 「農学部のインターンシップ～これまでとこれから～」 31人参加
 - ・平成29年3月6日 「戸惑っていませんか～スタディスキルズと履修登録手続を理解する～」 43人参加
 - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - 実施結果を踏まえ，今後の授業改善に反映させる。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - 有。平成28年度は7月及び1月に実施していた。
 - b 教員や学生への公開状況，方法等
 - アンケート結果が新潟大学教育・学生支援機構ホームページ上で公開されている。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
 - 開設1年目として設置計画に沿って実施を進めている。引き続き，設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表（予定）時期
 - ・大学全体の自己点検・評価は毎年実施しており，改組後の当該学部に関する自己点検・評価結果については，学年進行終了後（平成33年度以降），速やかに公表予定。
 - b 公表方法
 - ・自己点検・評価結果を大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・平成26年度に機関別認証評価を受審しており，次回，平成33年度までに評価機関の評価を受審予定。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
 また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成29年 7月 末日)